

陽子線がん治療センター設備整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志								
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務	事業 区分	□ 実行予算 □ 補助金 ■ その他	事業 開始 年度	H23 年度 経過年数 11 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度							
事業実施方法	直営																		
補助率	—																		
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [安心を高める(地域力)] 政策 [いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]				関連する県の計画等		[第7次 福井県医療計画]												
[解決すべき問題・課題]																			
陽子線がん治療センター開設から10年が経過し、治療機器等の設備が耐用年数を迎えているため、計画的な更新が必要である																			
[事業目的]																			
広く県民が利用できる健康長寿につながる施設として、県立病院に整備した陽子線がん治療施設を運営する。																			
[事業内容]																			
陽子線がん治療が停止しないよう治療機器等の設備について更新する。																			
○建設工事費 無停電電源装置更新・非常用発電設備直流電源装置更新・医療ガス供給設備修繕・小型ターボ冷凍分解整備修繕・エリアモニタ更新・放射線管理設備更新																			
○初度備品費 三次元座標測定機器用ワークステーション更新・モンテカルロ線量計算システム用情報セキュリティシステム更新																			
[受益者] 陽子線がん治療患者						[想定される受益者数] 約200名													
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (実績) 事業名					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (役割分担) 事業名												
市町との連携状況						他県の状況	兵庫県と静岡県の粒子線施設においてはともに年間の保守契約の中に更新費が含まれており、毎年継続的に更新を実施 毎年の費用でまかないきれない大口の更新(下記2件)を別途契約して実施 ・兵庫県(2017年度契約、治療開始から15年後) ・静岡県(2020年度契約、治療開始から17年後)												

陽子線がん治療センター設備整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H23 年度 経過年数 11 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	R5 年度	
事業実施方法	直営											
補助率												
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源	国庫、その他財源の名称等					
予算額	84,535	54,947				29,588	電源立地地域対策交付金					
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由					
当初予算額の推移		3,500	200	8,591	49,351	84,535	無停電電源装置、三次元座標測定機器用ワークステーション等を更新					
2月現計予算額の推移		810	195	8,591	36,479							
決算額の推移		810	195	7,817								
前年度までの主な増減理由		令和2年度：水平用水ファントム、ワークステーション等を更新 令和元年度：メディカルディスクPC、簡易尿量測定超音波装置等を更新 平成30年度：テレビ用コンセントを増設 平成29年度：病院ネットワークを更新										
[成果指標等の推移]												
区分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	陽子線がん治療センター利用者数	(225)	(180)	(180)	(180)	(200)	(300)	(500)				
		実績 118	164	158								
活動指標	(目標)											
	実績											
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価				
メディカルディスクPC、簡易尿量測定超音波装置等を更新								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

陽子線がん治療センター運営事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務	事業区分	□ 実行予算 □ 補助金 ■ その他	事業開始年度	H23 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	直営			経過年数					11 年			
補助率	—											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [安心を高める(地域力)] 政策 [いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]				関連する県の計画等		[第7次 福井県医療計画]					
<p>[解決すべき問題・課題]</p> <p>平成30年度～令和2年度の陽子線がん治療の年間目標患者は180人（令和元年度実績：158人）であり、目標達成に必要な患者数は20人以上不足している。特に、潜在的患者数が福井県より多い、石川県や富山県からの患者数が少ない。また、福井県内においては嶺南地域からの患者数が少ない状況である</p>												
<p>[事業目的]</p> <p>広く県民が利用できる健康長寿につながる施設として、県立病院に整備した陽子線がん治療施設を運営する。</p>												
<p>[事業内容]</p> <p>施設の維持管理や治療装置の運転など、施設運営に必要な業務 ○陽子線がん治療センターの運営に係る操出（439,882千円） 電源立地地域対策交付金376,728千円、一般財源63,154千円を委託費、光熱水費等に充当</p>												
[受益者] 陽子線がん治療患者						[想定される受益者数] 約200名						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					
市町との連携状況						他県の状況	主な公立病院の患者数（R元年度） 名古屋陽子線治療センター 574人 神奈川県立がんセンター 480人 神戸陽子線センター 194人 静岡県立静岡がんセンター 165人					

陽子線がん治療センター運営事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志		
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H23 年度 経過年数 11 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	直営					□ 法定受託事務			<input type="checkbox"/> 補助金				
補助率									<input checked="" type="checkbox"/> その他				
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	439,882	376,728				63,154		電源立地地域対策交付金					
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由						
当初予算額の推移		303,000	382,117	450,841	441,389	439,882	陽子線がん治療センター開設から10年が経過し、機器の保守契約期間(10年)が終了したため、契約内容の見直しを行った結果、労務単価などの増加により保守契約の金額が増加						
2月現計予算額の推移		388,945	431,010	448,224	440,152								
決算額の推移		388,945	412,233	400,239									
前年度までの 主な増減理由		陽子線がん治療患者数によって変動 ・令和元年度：158人 ・平成30年度：164人 ・平成29年度：118人											
[成果指標等の推移]													
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	陽子線がん治療センター 利用者数	(目標) (225)	(180)	(180)	(180)	(200)	(300)	(500)					
		実績 118	164	158									
活動指標		(目標)											
		実績											
[事業の評価]													
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価					
R元年度：治療者実績158人								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了			
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

陽子線がん治療費等助成事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務	事業 区分	□ 実行予算 □ 補助金 ■ その他	事業 開始 年度	H22 年度 経過年数 12 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	直営											
補助率	定額											
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野 [安心を高める(地域力)] 政 策 [いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]				関連する県の計画等		[第7次 福井県医療計画]					
[解決すべき問題・課題]												
<p>平成30年度～令和2年度の陽子線がん治療の年間目標患者は180人（令和元年度実績：158人）であり、目標達成に必要な患者数は20人以上不足している。特に、潜在的患者数が福井県より多い、石川県や富山県からの患者数が少ない。また、福井県内においては嶺南地域からの患者数が少ない状況である</p>												
[事業目的]												
<p>陽子線治療は、治療効果が高く副作用の少ない最先端のがん治療法である。しかし、現在公的医療保険が適用されていないことから、高額な治療費は全額自己負担となっている。このため、陽子線治療を希望する患者の経済的負担を軽減し、より多くの患者が陽子線治療を受けやすくなるよう措置を講ずる。</p>												
[事業内容]												
<p>①減免対象者 福井県陽子線がんセンターで陽子線治療を受ける者であり、その者が陽子線治療を受けることの同意書を提出した時点において、引き続き1年以上県内に住所を所有している者。ただし、民間の先進医療特約等の保険加入者を治療費助成の対象から除く。</p> <p>②減免額 1治療あたり250千円（定額）</p> <p>③減免の手続き 減免対象者が、「福井県立病院使用料および手数料徴収条例施行規則」に基づき、使用料免除申請書を陽子線がん治療センターに提出する。</p>												
[受益者] 陽子線がん治療患者						[想定される受益者数] 約200名						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					
市町との連携状況						他県の状況	神奈川県立がんセンター（重粒子線） 助成額：35万円 静岡県立静岡がんセンター（陽子線） 助成額：20万円 名古屋陽子線治療センター（陽子線） 助成額：20万円 等					

陽子線がん治療費等助成事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H22 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)
事業実施方法	直営					□ 法定受託事務			<input type="checkbox"/> 補助金		経過年数	
補助率	定額								<input checked="" type="checkbox"/> その他		12 年	
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等				
予算額	7,000	2,800				4,200		電源立地地域対策交付金				
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2 年度	3 年度	令和3年度予算額の増減理由					
当初予算額の推移		28,250	13,500	6,000	6,000	7,000	令和2年度上半期の実績に応じて助成人数を増加 (令和2年度24名 → 令和3年度28名)					
2月現計予算額の推移		16,750	4,500	6,000	6,000							
決算額の推移		15,500	4,750	5,750								
前年度までの 主な増減理由	患者数に応じ増減											
[成果指標等の推移]												
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2 年度	3 年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	治療費助成利用者数	(目標) (113)	(54)	(24)	(24)	(30)	(0)	(0)	2040年度までにすべての部位の公的保険適用を目指す			
		実績 62	19	23								
活動指標		(目標)										
		実績										
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価				
助成実績 23名				令和2年度上半期の実績に応じて助成人数を増加 (令和2年度24名 → 令和3年度28名)				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

嶺南地域住民交通費助成事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H22 年度 経過年数 12 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	補助											
補助率	定額											
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野 [安心を高める(地域力)] 政 策 [いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]				関連する県の計画等		[第7次 福井県医療計画]					
[解決すべき問題・課題]												
<p>平成30年度～令和2年度の陽子線がん治療の年間目標患者は180人（令和元年度実績：158人）であり、目標達成に必要な患者数は20人以上不足している。特に、潜在的患者数が福井県より多い、石川県や富山県からの患者数が少ない。また、福井県内においては嶺南地域からの患者数が少ない状況である</p>												
[事業目的]												
<p>嶺北地域の住民と比べて陽子線がん治療センターまでの距離が著しく遠い嶺南地域の住民の経済的負担を軽減し、陽子線がん治療を受けやすくする環境を整えるため、嶺南地域に居住する患者に対して、通院に係る交通費の一部を助成する。</p>												
[事業内容]												
<p>○嶺南地域住民交通費助成事業</p> <p>①補助対象者 福井県陽子線がん治療センターで陽子線治療を受けた者であり、その者が陽子線治療を受けることの同意書を提出した時点において、1年以上県内に居住し嶺南地域に住所を有している者。</p> <p>②助成額 通院1回あたり3千円（※3千円×陽子線治療通院回数＝助成額として算出）</p> <p>③申請時期 陽子線治療終了時</p>												
[受益者] 陽子線がん治療患者（嶺南居住）						[想定される受益者数] 約10名						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					
市町との連携状況						他県の状況						

嶺南地域住民交通費助成事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志		
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H22 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	補助								<input checked="" type="checkbox"/> 補助金		経過年数		
補助率	定額								<input type="checkbox"/> その他		12 年		
区分	事業費		国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	792		316			476		電源立地地域対策交付金					
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2 年度	3 年度	令和3年度予算額の増減理由						
当初予算額の推移		1,080	1,008	1,008	1,008	792	令和2年度上半期の実績に応じて助成人数を減少 (令和2年度14名 → 令和3年度11名)						
2月現計予算額の推移		1,152	720	1,008	1,008								
決算額の推移		618	201	456									
前年度までの 主な増減理由	嶺南地域からの患者数に応じ増減												
[成果指標等の推移]													
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2 年度	3 年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	陽子線がん治療センター 利用者数(嶺南患者)	(15) 実績 8	(14) 3	(14) 8	(14)	(11)	(26)	(35)					
	活動指標	(目標) 実績											
[事業の評価]													
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価					
助成実績 8名								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了			
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

陽子線がん治療資金利子補給金

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志				
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H22 年度 経過年数 12 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度			
事業実施方法	補助														
補助率	10/10、1/2														
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野 [安心を高める(地域力)] 政 策 [いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]				関連する県の計画等		[第7次 福井県医療計画]								
[解決すべき問題・課題]															
平成30年度～令和2年度の陽子線がん治療の年間目標患者は180人(令和元年度実績:158人)であり、目標達成に必要な患者数は20人以上不足している。特に、潜在的患者数が福井県より多い、石川県や富山県からの患者数が少ない。また、福井県内においては嶺南地域からの患者数が少ない状況である															
[事業目的]															
陽子線治療を希望する患者の経済的負担を軽減し、より多くの県民が陽子線治療を受けることができるよう、金融機関から陽子線治療に係る費用の融資を受けた場合、支払利子に対して助成する。															
[事業内容]															
<p>○利子補給対象者 次のいずれにも該当する者</p> <p>①福井県陽子線がん治療センターで陽子線治療を受ける者であり、その者が陽子線治療を受けることの同意書を提出した時点において、引き続き1年以上県内に住所を有している者。</p> <p>②課税総所得が600万円以下の世帯に属する者(「高額療養費制度」の一般および低所得者)</p> <p>○借入限度額 2,350千円(各々の患者における陽子線治療費相当額以内)</p> <p>○借入対象金融機関 銀行法、中小企業等協同組合法、信用金庫法、労働金庫法、農業協同組合法、水産業協同組合法に基づき個人向けに融資を行う金融機関</p> <p>○対象利率限度 年利率6%以内</p> <p>○利子補給額</p> <ul style="list-style-type: none"> ・所得税非課税世帯 10/10 ・所得税課税世帯で課税総所得が600万円以下の世帯 1/2 <p>○補給対象期間 第1回利子支払日より5年以内</p>															
[受益者] 陽子線がん治療患者(金融機関から陽子線治療に係る費用の融資を受けた者)						[想定される受益者数] 4名									
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)								
市町との連携状況						他県の状況	公立の粒子線施設を有する静岡県、兵庫県、名古屋市で利子補給を行っている。								

陽子線がん治療資金利子補給金

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志					
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	□ 実行予算		事業 開始 年度	H22 年度 経過年数 12 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度		
事業実施方法	補助					□ 法定受託事務			■ 補助金						□ その他	
補助率	10/10、1/2															
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等										
予算額	371				371											
[予算額の推移等]													(単位：千円)			
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由									
当初予算額の推移		413	404	390	371	371										
2月現計予算額の推移		413	404	390	371											
決算額の推移		42	33	19												
前年度までの 主な増減理由																
[成果指標等の推移]																
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	陽子線がん治療センター 利用者数（利子補給補助 金利用者）	(8) 実績 1	(5) 1	(5) 1	(4)	(4)	(0)	(0)								
活動指標		(目標) 実績														
[事業の評価]																
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価								
助成実績 1名				陽子線がん治療において公的保険の適用となっているのは、小児、前立腺、頭頸部、骨軟部に限られており、その他の高額な治療費は全額治療になっている。このため、引き続き、県民の経済的負担を軽減していく。				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額					
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了						
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他						

陽子線がん治療センター利用促進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 ■ その他	事業開始年度	H23 年度 経過年数 11 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度		
事業実施方法	直営、委託													
補助率	—													
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野 [安心を高める(地域力)] 政 策 [いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]				関連する県の計画等		[第7次 福井県医療計画]							
[解決すべき問題・課題]														
<p>平成30年度～令和2年度の陽子線がん治療の年間目標患者は180人（令和元年度実績：158人）であり、目標達成に必要な患者数は20人以上不足している。特に、潜在的患者数が福井県より多い、石川県や富山県からの患者数が少ない。また、福井県内においては嶺南地域からの患者数が少ない状況である</p>														
[事業目的]														
今後さらに治療施設が全国で増える中、陽子線がん治療センターの患者を増やすため、普及啓発活動の強化や国内外の患者確保に向けた環境整備を行う。														
[事業内容]														
<ul style="list-style-type: none"> ○医師向け 北陸3県主要病院への働きかけ 大学病院との連携 ○患者向け 北陸3県市民公開講座の開催 一般向け普及啓発 嶺南住民への働きかけ強化 ○海外誘致 外国人患者の仲介事業者等との連携 														
[受益者] 陽子線がん治療患者						[想定される受益者数] 約200名								
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)							
市町との連携状況						他県の状況	主な公立病院の患者数 名古屋陽子線治療センター 574名 神奈川県立がんセンター 480名 神戸陽子線センター 194名 静岡県立静岡がんセンター 165名							

陽子線がん治療センター利用促進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務		事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 ■ その他		事業 開始 年度	H23 年度 経過年数 11 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	直営、委託													
補助率														
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等						
予算額	19,341	12,571				6,770		電源立地地域対策交付金						
[予算額の推移等] (単位：千円)														
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由							
当初予算額の推移			17,790	13,859	17,729	19,341	コロナ禍でも陽子線の普及活動を行うため、WEBを活用した広報を実施 嶺南地域への働きかけ強化（無料相談会の開催等）							
2月現計予算額の推移			15,678	11,543	17,729									
決算額の推移			13,019	9,695										
前年度までの 主な増減理由		<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度：施設紹介動画の英語、中国語翻訳 ・平成30年度：専門営業員の配置 												
[成果指標等の推移]														
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	陽子線がん治療センター 利用者数		(180) 実績 164	(180) 158	(180)	(200)	(300)	(500)						
活動指標														
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価						
福井県、石川県、富山県において市民公開講座を実施 北陸3県のがん拠点病院等への営業 インターネット連動広告の掲載 等				コロナ禍でも陽子線の普及啓発を行うため、Webを活用し た広報の実施 嶺南地域への働きかけ強化（無料相談会の開催等）				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

陽子線がん治療高度化推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志								
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務	事業区分	□ 実行予算 □ 補助金 ■ その他	事業開始年度	H23 年度 経過年数 11 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度							
事業実施方法	直営																		
補助率	—																		
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野 [安心を高める(地域力)] 政 策 [いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]				関連する県の計画等		[第7次 福井県医療計画]												
[解決すべき問題・課題]																			
全国的に粒子線治療施設(23施設)が増加しており、特に関西、東海地域での増加が顕著である。他施設と比較して優れた治療を提供するため、陽子線治療の高度化を目指す取り組みが求められる。																			
[事業目的]																			
陽子線治療対象疾患を拡大するとともに、治療効果の高い新たな治療法を開発し、陽子線がん治療センター利用者数の増加を目指す。																			
[事業内容]																			
乳がん治療法の開発 ○研究班会合の開催 ○効果安全性委員会の開催 ○臨床試験用機器の購入経費(ポーラス・コリメータ加工委託、PET薬剤、固定ブラジャー)																			
[受益者] 乳がん患者						[想定される受益者数] 2名													
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (実績) 事業名					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (役割分担) 事業名												
市町との連携状況						他県の状況	乳がん臨床試験 メディポリス国際陽子線治療センター(鹿児島県)14例実施 放射線医学総合研究所(千葉県)20例実施												

陽子線がん治療高度化推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志		
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H23 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	直営					□ 法定受託事務			<input type="checkbox"/> 補助金		経過年数		
補助率	-								<input checked="" type="checkbox"/> その他		11 年		
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	1,417				1,417								
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2 年度	3 年度	令和3年度予算額の増減理由						
当初予算額の推移		5,872	5,872	1,428	1,428	1,417							
2月現計予算額の推移		1,127	1,127	1,428	1,428								
決算額の推移		8	0	739									
前年度までの 主な増減理由	乳がん臨床試験実績に応じ増減（令和元年度：1人、令和2年度：2人）												
[成果指標等の推移]													
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2 年度	3 年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	乳がん陽子線治療臨床試験件数	(9) 0	(9) 0	(2) 1	(2)	(2)	(10)	(20)	2024年度までに治療完了、2040年度までに実用化を目指す				
活動指標													
[事業の評価]													
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価					
乳がん臨床試験の問い合わせ：27件 治療開始：2件				乳がんに対する世間の関心は高く、患者が満足できる治療法を確立するため、引き続き治療法の開発を実施する。				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了			
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

陽子線がん治療センター体制強化事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志								
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務	事業 区分	□ 実行予算 □ 補助金 ■ その他	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度							
事業実施方法	直営																		
補助率	—																		
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野 [安心を高める(地域力)] 政 策 [いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]					関連する県の計画等		[第7次 福井県医療計画]											
[解決すべき問題・課題]																			
全国的に粒子線治療施設(23施設)が増加しており、特に関西、東海地域での増加が顕著である。他施設と比較して優れた治療を提供するため、陽子線治療の高度化を目指す取り組みが求められる。																			
[事業目的]																			
陽子線治療の効果向上や患者負担軽減、利用者増加につながる研究を進めていく。																			
[事業内容]																			
技術向上研究 他機関と連携しながら、陽子線治療の効果向上と患者負担軽減につながるよう研究を進める。 (1) 基礎的研究 陽子線線量分布影響解析による最適照射法の研究 (2) 次期保険適用を目指すための共同研究 保険適用を目指すため治療実績のエビデンスの蓄積および共有 (3) 医療機関との共同研究 金沢大学付属病院(免疫治療)、福井大学病院(肝臓等) (4) 研究機関との連携 福井大学高エネルギー医学研究所(細胞照射試験)、北海道大学(CT位置決めシステムの向上)																			
[受益者] 陽子線がん治療患者						[想定される受益者数] 約200名													
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)												
市町との連携状況						他県の状況	全国の粒子線施設の開設状況 (H30) 成田記念陽子線センター(愛知県) 高井病院陽子線治療センター(奈良県) 大阪重粒子センター(大阪府) 北海道大野記念病院(北海道) (R元) 京都府立医科大学最先端がん治療研究センター(京都府)												

陽子線がん治療センター体制強化事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志		
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H27 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	直営					□ 法定受託事務			<input type="checkbox"/> 補助金		経過年数		
補助率	-								<input checked="" type="checkbox"/> その他		7 年		
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等						
予算額	4,630				4,630								
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由						
当初予算額の推移		3,815	4,315	4,315	4,000	4,630	令和3年度4月1日より医学物理士が1名増えるため増加						
2月現計予算額の推移		3,815	4,315	4,315	4,000								
決算額の推移		3,815	4,315	4,315									
前年度までの 主な増減理由		・令和元年度：北陸ネットワーク推進会議に参加しなかったため315千円減											
[成果指標等の推移]													
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	陽子線がん治療センター 利用者数	(225)	(180)	(180)	(180)	(200)	(300)	(500)					
		実績 118	164	158									
活動指標	(目標)												
	実績												
[事業の評価]													
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価					
・頭頸部がんや食道がんに対するX線と陽子線の混合照射治療等新しい方法の治療について研究し、臨床への応用を検討した。 ・他粒子線治療施設と共同研究を行い、保険適用に向けた症例データの作成・提供等を行った。				引き続き、新しい方法の治療についての研究や他粒子線治療施設との共同研究を実施する。				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了			
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

石川県・富山県民向け交通費助成事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	R3 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R8 年度		
事業実施方法	直営													
補助率	定額													
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野 [安心を高める(地域力)]		政 策 [いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]		関連する県の計画等		[第7次 福井県医療計画]							
<p>[解決すべき問題・課題]</p> <p>平成30年度～令和2年度の陽子線がん治療の年間目標患者は180人(令和元年度実績:158人)であり、目標達成に必要な患者数は20人以上不足している。特に、潜在的患者数が福井県より多い、石川県や富山県からの患者数が少ない。また、福井県内においては嶺南地域からの患者数が少ない状況である</p>														
<p>[事業目的]</p> <p>陽子線がん治療センターの収支を安定させるため、潜在的患者が多い石川県、富山県からの患者の獲得を目指す。陽子線がん治療は通院による治療が可能であるが、交通費が経済的な負担となることから石川県・富山県に居住する患者に対して、通院に係る交通費の一部を助成する。</p>														
<p>[事業内容]</p> <p>○石川県・富山県民向け交通費助成事業</p> <p>①補助対象者 福井県陽子線がん治療センターで陽子線治療を受けた者であり、その者が陽子線治療を受けることの同意書を提出した時点において、石川県または富山県に住所を有している者。※石川県のうち加賀市は対象外</p> <p>②助成額 通院1回あたり3千円(※3千円×陽子線治療通院回数=助成額として算出)</p> <p>③申請時期 陽子線治療終了時</p>														
[受益者] 陽子線がん治療患者(石川県・富山県居住)						[想定される受益者数] 44名								
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)							
市町との連携状況						他県の状況								

石川県・富山県民向け交通費助成事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志					
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	□ 実行予算		事業 開始 年度	R3 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R8 年度		
事業実施方法	直営					□ 法定受託事務			■ 補助金						□ その他	
補助率	定額															
区分	事業費		国庫	起債	その他		一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	3,168						3,168									
[予算額の推移等]													(単位：千円)			
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由									
当初予算額の推移						3,168										
2月現計予算額の推移																
決算額の推移																
前年度までの 主な増減理由																
[成果指標等の推移]																
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	陽子線がん治療センター 利用者数(石川県・富山 県居住)	(目標) 実績				(44)	(55)	(267)								
活動指標		(目標) 実績														
[事業の評価]																
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価								
								□ 拡充	□ 縮減	□ 終期の見直し	見直し額					
								□ 継続	□ 休止	□ 完了						
								□ 整理統合	□ 廃止	□ その他						

産科医療提供体制確保支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志				
事業主体	分娩取扱施設				事務 区分	■ 自治事務	事業 区分	□ 実行予算	事業開始年度	H27 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度			
事業実施方法	補助								□ 法定受託事務	■ 補助金			□ その他	経過年数	7 年
補助率	定額、1/3														
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [安心を高める(地域力)] 政策 [いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]				関連する県の計画等		[第7次 福井県医療計画]								
[解決すべき問題・課題]															
過酷な労働環境、医療訴訟のリスク等により、分娩取扱施設数が減少している															
[事業目的]															
助産師の配置を促進し産科医等の処遇改善を図るとともに、分娩取扱施設が産科医等に支給する分娩手当に助成を行うことにより、産科医療機関および産科医等の確保を図る。															
[事業内容]															
(1) 補助対象 分娩取扱施設															
(2) 補助内容 分娩取扱施設に勤務する看護師を助産師養成施設に派遣する際に必要な経費および産科医等に対する分娩手当を補助															
(3) 補助額															
○助産師資格取得支援 上限800,000円(定額) / 1人															
○産科医等の分娩手当 上限 10,000円(1/3(事業者2/3)) / 1分娩															
[受益者] 分娩取扱施設						[想定される受益者数] 18施設									
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)								
市町との連携状況						他県の状況	○助産師資格取得支援 ・栃木県 代替職員の人件費に補助 ・広島県 代替職員の人件費、授業料に補助 ・香川県 代替職員の人件費に補助 ○分娩手当 全国的に実施								

産科医療提供体制確保支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体	分娩取扱施設				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度 H27 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	補助											
補助率	定額、1/3											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	7,208			(繰入) 7,208		地域医療介護総合確保基金						
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由						
当初予算額の推移			10,066	6,524	7,208	補助申請額の増減						
2月現計予算額の推移			6,866	5,724								
決算額の推移			3,892									
前年度までの 主な増減理由	補助申請額の増減											
[成果指標等の推移]												
区 分	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	分娩取扱施設数	(目標) (19) 実績 19	(19) 18	(18) 18	(18) (18)	(18)	(18)					
活動指標	補助件数	(目標) (19) 実績 8	(19) 5	(18) 4	(18) (18)	(18)	(18)					
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価				
4 医療機関に補助								<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> その他	見直し額	

医療施設近代化施設整備事業補助金

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志						
事業主体		医療機関			事務区分	■ 自治事務	事業区分	□ 実行予算	事業開始年度	H19 年度	事業終了 予定年度 (見直し年度)						
事業実施方法		補助															R5 年度
補助率		1/3															
福井県長期ビジョン における位置付け		分野 [安心を高める(地域力)] 政策 [いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]			関連する県の計画等			[第7次 福井県医療計画]									
[解決すべき問題・課題]																	
医療提供体制の確保のため、バリアフリー化などによる患者の療養環境の整備や災害に耐えうる耐震性を備えた建物の整備が求められている																	
[事業目的]																	
医療資源の効率的な再編及び地域医療の確保に配慮しつつ、病院における患者の療養環境、医療従事者の職場環境及び衛生環境等の改善を促進し、もって医療施設の経営の確保を図る。																	
[事業内容]																	
(1) 補助対象 医療機関 (2) 補助内容 医療施設の患者の療養環境、医療従事者の職場環境、衛生環境の改善及び患者サービスの向上等につながる整備に要する工事費又は工事請負費 (3) 補助率 1/3 (調整率0.33) (事業者2/3)																	
[受益者]						[想定される受益者数]											
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)										
市町との連携状況						他県の状況	全国的に実施										

医療施設近代化施設整備事業補助金

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志			
事業主体	医療機関				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務		事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他		事業 開始 年度	H19 年度 経過年数 15 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	補助													
補助率	1/3													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等							
予算額	99,404	99,404					医療提供体制施設整備交付金							
[予算額の推移等] (単位：千円)														
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由							
当初予算額の推移						99,404								
2月現計予算額の推移														
決算額の推移														
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	(目標) 実績													
活動指標	補助件数					(1)	(1)	(1)						
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価						
								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

小児医療施設設備整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体	小児医療施設				事務 区分	■ 自治事務	事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H27 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	補助								事業 経過 年数	7 年		
補助率	2/3								事業 終了 年度	7 年		
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [安心を高める(地域力)] 政策 [いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]				関連する県の計画等		[第7次 福井県医療計画]					
[解決すべき問題・課題]												
地域の医療提供体制の確保のため、小児医療施設の機能を維持する必要がある												
[事業目的]												
小児疾患、新生児疾患の診断、治療を行う医療施設を整備し、地域における小児医療水準の向上を図る。												
[事業内容]												
(1) 補助対象 小児医療施設 (2) 補助内容 小児医療施設として必要な医療機器の購入費 (3) 基準額 1か所当たり26,400千円 (4) 補助率 2/3(事業者1/3)												
[受益者]						[想定される受益者数]						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・ 役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					
市町との連携状況						他県の状況	全国的に実施					

小児医療施設設備整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志					
事業主体	小児医療施設				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	□ 実行予算		事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度		
事業実施方法	補助					□ 法定受託事務			■ 補助金						□ その他	
補助率	2/3															
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等									
予算額	28,154	14,076			14,078		医療提供体制推進事業費補助金									
[予算額の推移等]												(単位：千円)				
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由									
当初予算額の推移			28,994	23,059	22,022	28,154	補助申請額の増減									
2月現計予算額の推移			28,994	17,527	13,594											
決算額の推移			23,398	16,307												
前年度までの 主な増減理由	補助申請額の増減															
[成果指標等の推移]																
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	(目標) 実績															
活動指標	補助件数	(目標) 実績	(2) 3	(2) 2	(2) 2	(2)										
[事業の評価]																
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価								
2医療機関に補助								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額					
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了						
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他						

地域災害拠点病院施設整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志				
事業主体	地域災害拠点病院				事務区分	■ 自治事務	事業区分	□ 実行予算	事業開始年度	H30 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度			
事業実施方法	補助												□ 法定受託事務	■ 補助金	□ その他
補助率	1/3														
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野 [安心を高める(地域力)] 政 策 [いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]				関連する県の計画等		[第7次 福井県医療計画]								
[解決すべき問題・課題]															
<p>災害拠点病院においては、水・燃料いずれも3日分程度保有していることが指定要件となっている。指定要件を維持するため、増設や更新などの施設整備を行う必要がある</p>															
[事業目的]															
24時間対応可能な救急体制を確保する地域災害拠点病院を整備することにより、災害時の医療の確保を図る。															
[事業内容]															
<p>(1) 補助対象 地域災害拠点病院 (2) 補助内容 地域災害拠点病院として必要な整備に要する工事費又は工事請負費 (3) 基準額 給水設備1か所当たり64,800千円、燃料タンク1か所当たり29,883千円 (4) 補助率 1/3(調整率0.33)(事業者2/3)</p>															
[受益者] 地域災害拠点病院						[想定される受益者数] 8機関									
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)									
市町との連携状況					他県の状況	全国的に実施									

地域災害拠点病院施設整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志		
事業主体	地域災害拠点病院				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H30 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	補助					□ 法定受託事務			<input type="checkbox"/> 補助金		H30 年度 経過年数		
補助率	1/3								<input type="checkbox"/> その他		4 年		
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等						
予算額	22,390	22,390					医療提供体制施設整備交付金						
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由						
当初予算額の推移				30,473	9,900	22,390	補助申請額の増減						
2月現計予算額の推移				30,473	0								
決算額の推移				30,020									
前年度までの 主な増減理由	補助申請額の増減												
[成果指標等の推移]													
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	地域災害拠点病院数	(目標) (8)	(8)	(8)	(8)	(8)	(8)	(8)					
		実績 8	8	8									
活動指標	補助件数	(目標)		(1)	(1)	(1)							
		実績 1											
[事業の評価]													
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価					
1 医療機関に補助								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了			
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

分娩取扱施設設備整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志				
事業主体	分娩取扱施設				事務 区分	■ 自治事務	事業 区分	□ 実行予算	事業	H27 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度			
事業実施方法	補助								□ 法定受託事務				■ 補助金	開始	経過年数
補助率	1/2													□ その他	
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野	[安心を高める(地域力)]			関連する県の計画等		[第7次 福井県医療計画]								
<p>[解決すべき問題・課題]</p> <p>産科医の高齢化や看護師不足等に伴う開業医の分娩取扱中止や施設廃止等により、分娩取扱施設は年々減少傾向にある。</p>															
<p>[事業目的]</p> <p>分娩取扱施設が減少している現状に鑑み、分娩取扱施設への財政的支援を実施することにより、身近な地域で安心して出産できる環境の整備を図る。</p>															
<p>[事業内容]</p> <p>(1) 補助対象 分娩取扱施設 (2) 補助内容 分娩取扱施設として必要な医療機器の購入費 (3) 基準額 1か所当たり17,035千円 (4) 補助率 1/2(事業者1/2)</p>															
[受益者] 分娩取扱施設						[想定される受益者数] 18施設									
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・ 役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)								
市町との連携状況						他県の状況	全国的に実施								

分娩取扱施設設備整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志		
事業主体	分娩取扱施設				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H27 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	補助								<input checked="" type="checkbox"/> 補助金		経過年数		
補助率	1/2								<input type="checkbox"/> その他		7 年		
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	15,500	15,500				医療施設等設備整備費補助金							
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由						
当初予算額の推移		32,227	23,965	9,491	29,383	15,500	補助申請額の増減						
2月現計予算額の推移		18,441	23,965	0	27,815								
決算額の推移		15,977	19,633	0									
前年度までの 主な増減理由	補助申請額の増減												
[成果指標等の推移]													
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	分娩取扱施設数	(目標)	(19)	(19)	(18)	(18)	(18)	(18)					
		実績	19	18	18								
活動指標	補助件数	(目標)	(7)	(7)	(7)	(7)	(7)	(7)					
		実績	5	4	0								
[事業の評価]													
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価					
国からの内示がなかったため実績なし								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了			
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

地域包括ケア病院等整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志		
事業主体	医療機関				事務 区 分	■ 自治事務 □ 法定受託事務		事業 区 分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H26 年度 経過年数 8 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	補助								<input checked="" type="checkbox"/> 補助金				
補助率	1/2								<input type="checkbox"/> その他				
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野 [安心を高める(地域力)] 政 策 [いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]				関連する県の計画等		[福井県地域医療構想]						
[解決すべき問題・課題]													
団塊の世代が75歳以上となる2025年に向け、「病院完結型」の医療から、地域で治し支える「地域完結型」の医療への転換を図る必要がある													
[事業目的]													
団塊の世代が75歳以上となる2025年に向け、「病院完結型」の医療から、地域で治し支える「地域完結型」の医療への転換を図るため、医療機関の病床機能（急性期、リハビリ、慢性期等）を分化し、患者の症状に即した適切な医療を適切な場所で受診できる環境の整備を図る。													
[事業内容]													
(1) 急性期病院から患者を受け入れるために必要な施設・設備の整備 補助対象 回復期の病床を整備する二次救急医療機関 (R3: 2医療機関) 補助内容 回復期病徴の施設整備に係る経費、診療所への転換整備に係る経費 補助率 1/2 (事業者1/2)													
(2) 質の高いリハビリテーションを行うために必要な設備の整備 (R3はなし) 補助対象 医療機関 補助内容 地域包括ケア病棟の運営に必要なシステム整備に係る経費 基準額 1か所当たり10,800千円 補助率 1/2 (事業者1/2)													
[受益者] 入院患者						[想定される受益者数] 不特定多数							
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・ 役割分担			<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)				
市町との連携状況						他県の状況			全国的に実施				

地域包括ケア病院等整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志		
事業主体	医療機関				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H26 年度 経過年数 8 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	補助												
補助率	1/2												
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	271,767			(繰入) 271,767				地域医療介護総合確保基金					
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由						
当初予算額の推移		749,961	274,043	31,588	117,764	271,767	補助申請額の増減						
2月現計予算額の推移		465,211	268,643	45,883	117,764								
決算額の推移		267,748	254,600	16,404									
前年度までの 主な増減理由	補助申請額の増減												
[成果指標等の推移]													
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	回復期病床数	(目標) (2,646)	(2,646)	(2,646)	(2,646)	(2,646)	(2,646)	(2,646)	2025年の必要回復期病床数				
		実績 1,340	1,411	1,446									
活動指標	回復期病床整備数	(目標) (65)	(65)	(65)	(65)	(65)	(65)	(142)					
		実績 22	33	90									
[事業の評価]													
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価					
1 医療機関に補助								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了			
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

外来診療特化・機能強化事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志		
事業主体	病院および有床診療所				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H29 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	補助								事業 経過 年数	5 年			
補助率	1/2												
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [安心を高める(地域力)] 政策 [いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]				関連する県の計画等		[福井県地域医療構想]						
[解決すべき問題・課題]													
団塊の世代が75歳以上となる2025年に向け、「病院完結型」の医療から、地域で治し支える「地域完結型」の医療への転換を図る必要がある													
[事業目的]													
団塊の世代が75歳以上となる2025年に向け、「病院完結型」の医療から、地域で治し支える「地域完結型」の医療への転換を図るため、地域医療構想の必要病床数(7,591床)への収斂と、外来診療の強化を図る。													
[事業内容]													
(1) 補助対象 病院および有床診療所 (2) 補助内容 外来診療を強化するために必要な施設・設備の整備(病床削減が条件) (3) 基準額 施設整備1か所当たり24,992千円、設備整備1か所当たり16,200千円 (4) 補助率 1/2(事業者1/2)													
[受益者] 入院患者						[想定される受益者数] 不特定多数							
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)						
市町との連携状況						他県の状況	全国的に実施						

外来診療特化・機能強化事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体	病院および有床診療所				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H29 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)
事業実施方法	補助					□ 法定受託事務			<input type="checkbox"/> 補助金		経過年数	
補助率	1/2								<input type="checkbox"/> その他		5 年	
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等				
予算額	24,385			(繰入) 24,385				地域医療介護総合確保基金				
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由					
当初予算額の推移		20,596	24,700	32,602	56,565	24,385	補助申請額の増減					
2月現計予算額の推移		20,596	24,700	32,602	56,565							
決算額の推移		8,100	9,001	15,250								
前年度までの 主な増減理由	補助申請額の増減											
[成果指標等の推移]												
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	病床数	(目標) (7,591)	(7,591)	(7,591)	(7,591)	(7,591)	(7,591)	(7,591)	2025年の必要病床数			
		実績 9,665	9,501	9,207								
活動指標	削減病床数	(目標) (△ 2,131)	(△ 2,131)	(△ 2,131)	(△ 2,131)	(△ 2,131)	(△ 2,131)	(△ 2,131)				
		実績 △ 57	△ 221	△ 515								
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価				
2医療機関に補助								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

周産期医療施設設備整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志					
事業主体	周産期医療施設				事務 区分	■ 自治事務	事業 区分	□ 実行予算	事業	H27 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度				
事業実施方法	補助								□ 法定受託事務				■ 補助金	□ その他	開始	経過年数
補助率	2/3														年度	
福井県長期ビジョン における位置付け	分	野	[安心を高める(地域力)]		関連する県の計画等		[第7次 福井県医療計画]									
	政	策	[いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]													
[解決すべき問題・課題]																
周産期医療においては、妊婦のうち特に危険度の高い者を対象として、出産前後の母体、胎児及び新生児の一環した管理を行う必要がある																
[事業目的]																
妊婦のうち特に危険度の高い者を対象として、出産前後の母体、胎児及び新生児の一環した管理を行う周産期医療施設として必要な医療機器を整備することにより、専門的な周産期医療体制の整備を図る。																
[事業内容]																
(1) 補助対象 周産期医療施設																
(2) 補助内容 周産期医療施設として必要な医療機器の購入費																
(3) 基準額 1か所当たり31,975千円																
(4) 補助率 2/3(事業者1/3)																
[受益者] 周産期医療施設						[想定される受益者数] 7施設										
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)									
市町との連携状況						他県の状況	全国的に実施									

周産期医療施設設備整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志					
事業主体	周産期医療施設				事務区分	■ 自治事務		事業区分	□ 実行予算		事業開始年度	H27 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	R5 年度		
事業実施方法	補助					□ 法定受託事務			■ 補助金						□ その他	
補助率	2/3															
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等									
予算額	800	400			400		医療提供体制推進事業費補助金									
[予算額の推移等]												(単位：千円)				
区分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由									
当初予算額の推移			13,610	1,782		800	補助申請額の増減									
2月現計予算額の推移			13,610	1,288												
決算額の推移			12,957	1,288												
前年度までの 主な増減理由	補助申請額の増減															
[成果指標等の推移]																
区分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	周産期医療施設	(目標)	(7)	(7)	(7)	(7)	(7)	(7)								
		実績	7	7	7											
活動指標	補助件数	(目標)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)								
		実績		1	1											
[事業の評価]																
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価								
1 医療機関に補助								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額					
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了						
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他						

共同利用施設設備整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志				
事業主体	地域医療支援病院				事務 区分	■ 自治事務	事業 区分	□ 実行予算	事業	H27 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度			
事業実施方法	補助								□ 法定受託事務				■ 補助金	開始	経過年数
補助率	1/3													□ その他	
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野	[安心を高める(地域力)]			関連する県の計画等		[第7次 福井県医療計画]								
[政 策] [いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]															
[解決すべき問題・課題]															
地域の医療機関相互の密接な関係と機能分担の促進、医療資源の効率的活用を図る必要がある															
[事業目的]															
公的医療機関等を地域の中心的な医療機関として位置付け、共同利用を目的とした高額医療機器を整備し、共同利用施設として地域の医療機関相互の密接な関係と機能分担の促進、医療資源の効率的活用を図る。															
[事業内容]															
(1) 補助対象 地域医療支援病院															
(2) 補助内容 地域医療支援病院として必要な共同利用高額医療機器の購入費															
(3) 基準額 1か所当たり220,000千円															
(4) 補助率 1/3(事業者2/3)															
[受益者] 地域医療支援病院						[想定される受益者数] 4機関									
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)								
市町との連携状況						他県の状況	全国的に実施								

共同利用施設設備整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志		
事業主体	地域医療支援病院				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H27 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	補助					□ 法定受託事務			<input type="checkbox"/> 補助金		経過年数		
補助率	1/3								<input type="checkbox"/> その他		7 年		
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	32,761	32,761				医療提供体制推進事業費補助金							
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由						
当初予算額の推移		125,915	113,756	144,000	33,832	32,761	補助申請額の増減						
2月現計予算額の推移		55,563	91,287	102,810	20,883								
決算額の推移		38,372	85,006	101,293									
前年度までの 主な増減理由	補助申請額の増減												
[成果指標等の推移]													
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	地域医療支援病院数	(目標) (4)	(4)	(4)	(4)	(4)	(4)	(4)					
		実績 4	4	4									
活動指標	補助件数	(目標) (2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)					
		実績 2	2	2									
[事業の評価]													
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価					
2医療機関に補助								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了			
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

がん診療施設設備整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体	がん診療連携拠点病院				事務 区分	■ 自治事務	事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H20 年度 経過年数 14 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	補助											
補助率	1/3											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [安心を高める(地域力)] 政策 [いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]				関連する県の計画等		[第7次 福井県医療計画]					
[解決すべき問題・課題]												
地域の医療提供体制の確保のため、がん診療連携拠点病院の機能維持が必要である												
[事業目的]												
県内のどこでも質の高いがん医療を受けることができるよう、がん診療連携拠点病院を整備し、より質の高いがん医療提供体制の整備を図る。												
[事業内容]												
(1) 補助対象 がん診療連携拠点病院 (2) 補助内容 がん診療連携拠点病院として必要ながん医療機器および臨床検査機器等の購入費 (3) 基準額 1か所当たり32,400千円 (4) 補助率 1/3(事業者2/3)												
[受益者] がん診療連携拠点病院						[想定される受益者数] 5機関						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・ 役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					
市町との連携状況	なし					他県の状況	全国的に実施					

がん診療施設設備整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志		
事業主体	がん診療連携拠点病院				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H20 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	補助					□ 法定受託事務			<input type="checkbox"/> 補助金		経過年数		
補助率	1/3								<input type="checkbox"/> その他		14 年		
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	19,783			(繰入) 19,783				地域医療介護総合確保基金					
[予算額の推移等]												(単位：千円)	
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由						
当初予算額の推移		2,527	24,549	37,701	15,852	19,783	補助申請額の増減						
2月現計予算額の推移		1,968	13,749	36,850	15,852								
決算額の推移		1,640	12,132	26,049									
前年度までの 主な増減理由	補助申請額の増減												
[成果指標等の推移]													
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	がん診療連携拠点病院	(目標)	(5)	(5)	(5)	(5)	(5)	(5)					
		実績	5	5	5								
活動指標	補助件数	(目標)	(5)	(5)	(5)	(5)	(5)	(5)					
		実績	1	3	4								
[事業の評価]													
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価					
4 医療機関に補助								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了			
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

病院群輪番制病院設備整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志		
事業主体	病院群輪番制病院				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	S54 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度	
事業実施方法	補助								事業 開始 年度	経過年数			43 年
補助率	2/3								事業 開始 年度	経過年数			43 年
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野	[安心を高める(地域力)]			関連する県の計画等		[第7次 福井県医療計画]						
[政 策] [いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]													
[解決すべき問題・課題]													
高齢化の進展とともに救急出動件数は年々増加しており、休日および夜間の救急患者の受入先を確保する必要がある													
[事業目的]													
病院群輪番制方式による入院を要する(第二次)救急医療機関を整備し、休日及び夜間における入院治療を必要とする重症救急患者の医療の確保を図る。													
[事業内容]													
(1) 補助対象 病院群輪番制病院													
(2) 補助内容 病院群輪番制病院として必要な医療機器の購入費													
(3) 基準額 1か所当たり22,000千円													
(4) 補助率 2/3(事業者1/3)													
[受益者] 病院群輪番制病院						[想定される受益者数] 9機関							
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・ 役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)						
市町との連携状況						他県の状況	全国的に実施						

病院群輪番制病院設備整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志		
事業主体	病院群輪番制病院				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	S54 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	補助					□ 法定受託事務			<input type="checkbox"/> 補助金		経過年数		
補助率	2/3								<input type="checkbox"/> その他		43 年		
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	22,952	11,476				11,476		医療提供体制推進事業費補助金					
[予算額の推移等]												(単位：千円)	
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由						
当初予算額の推移		39,984	27,900	43,200	40,518	22,952	補助申請額の増減						
2月現計予算額の推移		26,464	27,900	35,196	25,014								
決算額の推移		26,464	27,831	35,196									
前年度までの 主な増減理由	補助申請額の増減												
[成果指標等の推移]													
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	病院群輪番制病院数	(9)	(9)	(9)	(9)	(9)	(9)	(9)					
		実績 9	9	9									
活動指標	補助件数	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)					
		実績 3	3	3									
[事業の評価]													
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価					
3医療機関に補助								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了			
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

有床診療所等スプリンクラー等施設整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体	病院および有床診療所				事務 区分	■ 自治事務	事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H26 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R7 年度
事業実施方法	補助								事業 経過 年数	8 年		
補助率	1/2								法定受託事務			
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [安心を高める(地域力)] 政策 [いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]				関連する県の計画等		[]					
[解決すべき問題・課題] 平成26年に消防法が改正され、平成28年からスプリンクラーの設置基準が強化された。基準の強化に伴い新たに対象となった医療施設については、令和7年までにスプリンクラーを整備する必要がある												
[事業目的] スプリンクラー等防火対策整備については、火災が発生した際、被害の甚大化を防ぐために必要不可欠なものであるが、設置義務がかかっていない施設においては、設置率が極めて低い。本事業は、スプリンクラー等が設置されていない有床診療所等に対し、スプリンクラー等を整備するための財政援助を行い、速やかに安全の確保を図る。												
[事業内容] (1) 補助対象 病院および有床診療所 (2) 補助内容 スプリンクラー(パッケージ型自動消火設備を含む)整備のために必要な工事費又は工事請負費 (3) 基準額 パッケージ型自動消火設備対象面積1㎡当たり基準単価23.2千円 (4) 補助率 1/2(事業者1/2)												
[受益者] 病院および有床診療所						[想定される受益者数] 125機関						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					
市町との連携状況						他県の状況	全国的に実施					

有床診療所等スプリンクラー等施設整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体	病院および有床診療所				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H26 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)
事業実施方法	補助					□ 法定受託事務			<input type="checkbox"/> 補助金		経過年数	
補助率	1/2								<input type="checkbox"/> その他		8 年	
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	14,575	14,575				医療施設等施設整備費補助金						
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由					
当初予算額の推移		41,545	24,278	26,439	15,070	14,575	補助申請額の増減					
2月現計予算額の推移		41,545	24,278	22,997	7,535							
決算額の推移		41,545	24,272	22,997								
前年度までの 主な増減理由	補助申請額の増減											
[成果指標等の推移]												
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	病院整備率 (目標)		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	スプリンクラーの設置義務がある施設の整備率			
	実績		83.8%	80.6%								
活動指標	補助件数 (目標)		(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)				
	実績		1	1								
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価				
1 医療機関に補助								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

死亡時画像診断システム等設備整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志				
事業主体	医療機関等				事務区分	■ 自治事務	事業区分	□ 実行予算	事業開始年度	R2 年度	事業終了 予定年度 (見直し年度)	R5 年度			
事業実施方法	補助								□ 法定受託事務	■ 補助金			□ その他	経過年数	2 年
補助率	1/2														
福井県長期ビジョンにおける位置付け	分野 [安心を高める(地域力)] 政策 [いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]				関連する県の計画等		[第7次福井県医療計画]								
[解決すべき問題・課題]															
死因究明医療機関等では機器・機能の陳腐化が進み、死因究明のための全身画像撮影に支障が出ている。															
[事業目的]															
「死因究明等推進基本法」が令和2年4月施行になり、死因究明を行うことで犯罪や虐待等の見逃し防止や災害時等での身元特定につながることから、死因究明等を行う専門的な機関に対して医療機器購入に対する補助を行う。															
[事業内容]															
(1) 補助対象 医療機関等 (2) 補助内容 死因究明のための解剖の実施に必要な設備および死亡時画像診断又は死体解剖の実施に必要な医療機器の購入費 (3) 基準額 1か所当たり20,952千円 (4) 補助率 1/2(事業者1/2)															
[受益者] 医療機関等						[想定される受益者数] 39機関									
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)								
市町との連携状況						他県の状況	全国的に実施								

死亡時画像診断システム等設備整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志			
事業主体	医療機関等				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	補助													
補助率	1/2													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等							
予算額	10,476	10,476					医療施設等設備整備費補助金							
[予算額の推移等] (単位：千円)														
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由							
当初予算額の推移					10,476	10,476								
2月現計予算額の推移					10,476									
決算額の推移														
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	死因究明医療機関等数 (目標) 実績				(39)	(39)	(39)	(39)						
活動指標	補助件数 (目標) 実績				(1)	(1)	(1)	(1)						
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価						
								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

地域医療介護総合確保基金積立金

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務	事業区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	事業開始年度	H26 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R7 年度
事業実施方法	直営			事業終了年度					8 年			
補助率	—											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [安心を高める(地域力)] 政策 [いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]				関連する県の計画等		[福井県地域医療構想]					
[解決すべき問題・課題]												
「効率的かつ質の高い医療提供体制の構築」「地域包括ケアシステムの構築」を通じ、地域における医療及び介護の総合的な確保を推進する必要がある												
[事業目的]												
国の医療介護提供体制改革推進交付金を活用して、「効率的かつ質の高い医療提供体制の構築」「地域包括ケアシステムの構築」を通じ、地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための基金を積み立てる。												
[事業内容]												
(1) 地域医療構想の実現に向けた医療機関の施設又は設備の整備 (2) 地域医療構想の実現に向けた病床数又は病床の機能の変更 (3) 居宅等における医療の提供 (4) 医療従事者の確保 (5) 勤務医の労働時間短縮に向けた体制の整備				} に関する事業を実施するため、基金を積み立て								
[受益者]						[想定される受益者数]						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					
市町との連携状況						他県の状況	全国的に実施					

地域医療介護総合確保基金積立金

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志		
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H26 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R7 年度
事業実施方法	直営					□ 法定受託事務			<input type="checkbox"/> 補助金		経過年数		
補助率	-								<input checked="" type="checkbox"/> その他		8 年		
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	1,129,551	752,875		(財) 238		376,438		医療介護提供体制改革推進交付金、運用利息					
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由						
当初予算額の推移		976,843	816,370	409,031	794,509	1,129,551							
2月現計予算額の推移		1,050,100	1,976,400	468,836	851,588								
決算額の推移		1,049,828	1,974,706	467,232									
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	病床数	(目標) (7,591)	(7,591)	(7,591)	7,591	(7,591)	(7,591)	(7,591)	2025年の必要病床数				
		実績 9,665	9,501	9,207									
活動指標	基金活用事業数	(目標) (35)	(35)	(35)	(35)	(35)	(35)	(35)					
		実績 36	37	33									
[事業の評価]													
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価					
467,231千円を新たに積立								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了			
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

地域医療連携システム構築事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志				
事業主体	(一社) 福井県医師会				事務区分	■ 自治事務	事業区分	□ 実行予算	事業開始年度	H24 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度			
事業実施方法	補助								□ 法定受託事務	■ 補助金			□ その他	経過年数	10 年
補助率	10/10														
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [安心を高める(地域力)] 政策 [いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]				関連する県の計画等		[第7次 福井県医療計画]								
[解決すべき問題・課題]															
適切な機能分化と連携による切れ目のない医療提供体制の構築を図る必要がある															
[事業目的]															
中核病院におけるカルテ等情報開示と地域にかかりつけ医による開示情報閲覧により、病診連携を強化することで急性期を過ぎた患者が住み慣れた地域で切れ目のない医療を受けられるような体制整備を図る。															
[事業内容]															
(1) 補助対象 (一社) 福井県医師会															
(2) 補助内容 開示病院のサーバ更新、在宅医療関係機関の端末更新															
(3) 補助率 10/10															
[受益者] 入院患者						[想定される受益者数] 不特定多数									
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)								
市町との連携状況						他県の状況	・石川県 石川診療情報共有ネットワーク (H25運用開始) 情報開示病院 32施設 閲覧施設数 237施設 登録患者数 75,984名								

地域医療連携システム構築事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志		
事業主体	(一社) 福井県医師会				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H24 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	補助					□ 法定受託事務			<input type="checkbox"/> 補助金		経過年数		
補助率	10/10								<input type="checkbox"/> その他		10 年		
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	37,162			(繰入) 37,162				地域医療介護総合確保基金					
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2 年度	3 年度	令和3年度予算額の増減理由						
当初予算額の推移		153,108	322,868	0	20,777	37,162	システム更新を行う医療機関数が増加したため						
2月現計予算額の推移		81,453	322,868	18,781	20,777								
決算額の推移		81,453	311,091	0									
前年度までの 主な増減理由	・平成30年度 システムの更新に合わせ機能を拡充し再構築												
[成果指標等の推移]													
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2 年度	3 年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	ふくいメディカルネット の登録患者数	(20,000) 実績 29,828	(30,000) 42,326	(40,000) 54,241	45,000	(50,000)	(70,000)	(100,000)					
活動指標	ふくいメディカルネット に参加する医療機関数	(20) 実績 20	(20) 20	(20) 20	(20)	(20)	(20)	(20)					
[事業の評価]													
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価					
外注検査結果のアップロード機能を付加								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了			
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

外国人患者の受入体制整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	R2 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	委託			事業経過年数					2 年			
補助率	—											
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野 [安心を高める(地域力)] 政 策 [いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]				関連する県の計画等		[第7次 福井県医療計画]					
[解決すべき問題・課題]												
在留外国人や訪日外国人の増加を念頭に、外国人患者を受け入れ可能な医療機関の体制を整備する必要がある												
[事業目的]												
医療機関等から寄せられる、外国人対応に関する日常的な相談から複雑な課題（ビザの延長手配、大使館・航空会社・入管・警察等との連絡など）にも対応できるワンストップ型の相談窓口を設置し運営する。												
[事業内容]												
(1) 事業主体 県(委託) (2) 委託先 日本エマージェンシーアシスタンス(株) (3) 委託内容 医療機関からの相談対応、国内外保険会社への保険請求等の手続代行、大使館・航空会社等関係各所との連絡調整等 (相談対応時間：平日9:00～18:00、夜間・休日は国が窓口を設置・運営)												
[受益者] 外国人患者受入れ拠点病院						[想定される受益者数] 9機関						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					
市町との連携状況						他県の状況	石川県、岐阜県等でも実施					

外国人患者の受入体制整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志		
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 区分	事業 開始 年度	R2 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	委託					□ 法定受託事務					経過年数		
補助率	-										2 年		
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	3,520	1,760			1,760	医療施設運営費等補助金							
[予算額の推移等]												(単位：千円)	
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由						
当初予算額の推移					3,520	3,520							
2月現計予算額の推移					3,520								
決算額の推移													
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	外国人患者受入れ拠点病院数 (目標) 実績				(9)	(9)	(9)	(9)					
活動指標	(目標) 実績												
[事業の評価]													
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価					
								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了			
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

嶺南地域急性期医療体制強化事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志		
事業主体	嶺南地域中核病院				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	R2 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	補助												
補助率	1/2												
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [安心を高める(地域力)] 政策 [いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]				関連する県の計画等		[第7次 福井県医療計画]						
[解決すべき問題・課題]													
嶺南地域内で急性期医療を完結させる必要がある													
[事業目的]													
嶺南地域内での急性期医療の完結を図るため、中核病院である公立小浜病院・市立敦賀病・、敦賀医療センターの急性期医療体制の強化や、地域の中核病院として機能の強化のための取り組みに対し支援し、嶺南地域の医療提供体制の充実を図る。													
[事業内容]													
(1) 補助対象 公立小浜病院、市立敦賀病院、敦賀医療センター (2) 補助内容 ①高度急性期機能を確保するための施設・設備整備 ②地域の医療機関との連携を強化するための設備整備 (3) 基準額 4年間で12億円上限(毎年概ね3億円程度) (4) 補助率 1/2(事業者1/2)													
[受益者] 嶺南地域中核病院						[想定される受益者数] 3機関							
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)						
市町との連携状況						他県の状況	石川県、岐阜県でも実施						

嶺南地域急性期医療体制強化事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志						
事業主体	嶺南地域中核病院					事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	□ 実行予算		事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度		
事業実施方法	補助						□ 法定受託事務			■ 補助金						□ その他	
補助率	1/2																
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等									
予算額	282,319			(繰入)	282,319	地域医療介護総合確保基金											
[予算額の推移等]												(単位：千円)					
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由										
当初予算額の推移					140,250	282,319	補助申請額の増減										
2月現計予算額の推移					140,250												
決算額の推移																	
前年度までの 主な増減理由	補助申請額の増減																
[成果指標等の推移]																	
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠								
成果指標	嶺南地域の救急搬送のうち管外転院搬送件数	(目標)			(170)	(170)	(170)	(170)									
		実績															
活動指標	補助件数	(目標)			(3)	(3)											
		実績															
[事業の評価]																	
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価									
								□ 拡充	□ 縮減	□ 終期の見直し	見直し額						
								■ 継続	□ 休止	□ 完了							
								□ 整理統合	□ 廃止	□ その他							

不妊治療中核施設整備事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志			
事業主体	福井大学医学部附属病院				事務 区分	■ 自治事務	事業 区分	□ 実行予算	事業	R3 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R3 年度		
事業実施方法	補助								□ 法定受託事務	■ 補助金			事業	経過年数
補助率	10/10												事業	1 年
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [安心を高める(地域力)] 政策 [いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]				関連する県の計画等		[福井県子ども・子育て支援計画]							
[解決すべき問題・課題]														
県内の不妊治療を望む患者の多くが、先進的・専門的治療を求め、また混雑を避けて県外(石川県・関西地方等)の不妊治療施設を利用している														
[事業目的]														
県内に不妊治療中核施設を設置し、他診療科との連携が必要な患者への対応やPGT-A等の高度な治療、医師等の人材育成(教育・研修)を行い、県内完結型の不妊治療提供体制を整備する。														
[事業内容]														
(1) 補助対象 福井大学医学部附属病院														
(2) 補助内容 不妊治療中核施設を設置するために必要な施設・設備整備														
(3) 補助率 10/10														
[受益者] 不妊治療患者						[想定される受益者数] 約1,000人								
前事業の有無・実績		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 不妊治療提供体制調査事業 (実績) ・不妊治療提供体制強化のための調査の実施 ・不妊治療提供体制検討会の開催(2回)				関連事業の有無・役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 不妊治療費助成等事業 (役割分担) ・不妊治療費助成等事業: 不妊治療に係る費用の一部を助成 ・不妊治療中核施設整備事業: 県内の不妊治療提供体制の整備						
市町との連携状況						他県の状況		・広島県: 県立広島病院に生殖医療科を設置						

不妊治療中核施設整備事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体	福井大学医学部附属病院				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R3 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R3 年度
事業実施方法	補助											
補助率	10/10											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	241,668			(繰入) 241,668		地域医療介護総合確保基金						
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由					
当初予算額の推移						241,668						
2月現計予算額の推移												
決算額の推移												
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	県内医療機関で受け入れ可能な特定不妊治療者数 (目標) 実績						(1,000)	(1,000)				
活動指標	(目標) 実績											
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価				
								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

へき地医療拠点病院設備整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志				
事業主体	へき地医療拠点病院				事務 区分	■ 自治事務	事業 区分	□ 実行予算	事業開始年度	H15 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度			
事業実施方法	補助								□ 法定受託事務	■ 補助金			□ その他	経過年数	19 年
補助率	10/10													事業終了年度	19 年
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [安心を高める(地域力)] 政策 [いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]				関連する県の計画等		[第7次 福井県医療計画]								
[解決すべき問題・課題]															
へき地医療拠点病院の設備老朽化による医療提供の質の低下を防ぐ必要がある															
[事業目的]															
へき地診療所等への代診医等の派遣等が実施可能な病院をへき地医療拠点病院として指定し、へき地における住民の医療を確保することを目的とする。															
[事業内容]															
(1) 補助対象 へき地医療拠点病院 (2) 補助内容 へき地医療拠点病院として必要な医療機器の購入費 (3) 基準額 1か所当たり55,000千円 (4) 補助率 10/10															
[受益者] へき地医療拠点病院						[想定される受益者数] 4機関									
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名					関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 へき地医療拠点病院運営事業 (役割分担) ・へき地医療拠点病院運営事業：へき地医療支援機構の指導・調整の下に実施する各種事業の運営費を補助 ・へき地医療拠点病院設備整備事業：必要な医療機器の購入費を補助								
市町との連携状況						他県の状況	全国的に実施								

へき地医療拠点病院設備整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体	へき地医療拠点病院				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H15 年度 経過年数 19 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	補助											
補助率	10/10											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	20,350	10,175			10,175	医療施設等設備整備費補助金						
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由					
当初予算額の推移					18,700	20,350	補助申請額の増減					
2月現計予算額の推移					18,700							
決算額の推移												
前年度までの 主な増減理由	補助申請額の増減											
[成果指標等の推移]												
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	へき地医療拠点病院数	(目標) 4	(4) 4	(4) 4	(4)	(4)	(4)	(4)				
活動指標	補助件数	(目標) 実績			(1)	(1)	(1)	(1)				
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価				
								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

へき地診療所設備整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志				
事業主体	へき地診療所				事務 区分	■ 自治事務	事業 区分	□ 実行予算	事業 開始 年度	H13 年度 経過年数 21 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度			
事業実施方法	補助												□ 法定受託事務	■ 補助金	□ その他
補助率	1/2														
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [安心を高める(地域力)] 政策 [いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]				関連する県の計画等		[第7次 福井県医療計画]								
[解決すべき問題・課題]															
へき地診療所の設備老朽化による医療提供の質の低下を防ぐ必要がある															
[事業目的]															
無医地区等において診療所を整備、運営することにより、地域住民の医療を確保することを目的とする。															
[事業内容]															
(1) 補助対象 へき地診療所 (2) 補助内容 へき地診療所として必要な医療機器の購入費 (3) 基準額 1か所当たり16,500千円 (4) 補助率 1/2(事業者1/2)															
[受益者] へき地診療所						[想定される受益者数] 11機関									
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・ 役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)								
市町との連携状況	・市町が無医地区等において設置するへき地診療所に対して補助					他県の状況	全国的に実施								

へき地診療所設備整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志		
事業主体	へき地診療所				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H13 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	補助								<input checked="" type="checkbox"/> 補助金		H13 年度 経過年数		
補助率	1/2								<input type="checkbox"/> その他		21 年		
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	8,030	8,030				医療施設等設備整備費補助金							
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由						
当初予算額の推移		3,672	3,266	2,447	4,400	8,030	補助申請額の増減						
2月現計予算額の推移		3,672	3,266	2,447	4,400								
決算額の推移		3,488	2,851	2,321									
前年度までの 主な増減理由	補助申請額の増減												
[成果指標等の推移]													
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	へき地診療所数	(目標)	(11)	(11)	(11)	(11)	(11)	(11)					
		実績	11	11	11								
活動指標	補助件数	(目標)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)					
		実績	2	2	2								
[事業の評価]													
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価					
2医療機関に補助								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了			
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

院内保育所運営支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体	病院内保育施設				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H19 年度 経過年数 15 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	補助											
補助率	2/3											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野	[安心を高める(地域力)]				関連する県の計画等		[福井県医師確保計画]				
<p>[解決すべき問題・課題]</p> <p>出産や育児を理由に女性医師や看護職員が離職しているため、働きながら出産・育児が可能な職場環境を整える必要がある</p>												
<p>[事業目的]</p> <p>病院及び診療所に従事する職員のために保育施設を運営する事業について助成し、医療従事者の離職防止及び再就業を図る。</p>												
<p>[事業内容]</p> <p>(1) 補助対象 原則12か月運営している病院内保育施設 ※公立公的医療機関が運営する病院内保育施設を除く</p> <p>(2) 補助内容 病院内保育所運営事業を行うために必要な保育士等の職員の人件費 ※都道府県労働局が実施する「事業所内保育施設設置・運営等支援助成金」との重複補助は認めない。</p> <p>(3) 補助率 2/3 (事業者1/3)</p>												
[受益者] 病院内保育施設						[想定される受益者数] 4施設						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・ 役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					
市町との連携状況						他県の状況	全国的に実施					

院内保育所運営支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志		
事業主体	病院内保育施設				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H19 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	補助					□ 法定受託事務			<input type="checkbox"/> 補助金		経過年数		
補助率	2/3								<input type="checkbox"/> その他		15 年		
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	8,071			(繰入) 8,071				地域医療介護総合確保基金					
[予算額の推移等]												(単位：千円)	
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由						
当初予算額の推移		20,149	20,149	19,684	12,775	8,071	補助対象施設が5施設から4施設となったため減額						
2月現計予算額の推移		20,149	19,427	9,906	8,169								
決算額の推移		15,637	13,776	9,328									
前年度までの 主な増減理由	・令和2年度 補助対象施設が6施設から5施設となったため減額												
[成果指標等の推移]													
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	看護職員従事者数 (目標)	(13,084)	(13,084)	(13,084)	(13,084)	(13,084)	(13,084)	(13,084)	2025年の需要数				
	実績	-	12,547	-									
活動指標	病院内保育施設数 (目標)	(20)	(20)	(20)	(20)	(20)	(20)	(20)					
	実績	21	20	18									
[事業の評価]													
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価					
3医療機関に補助								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了			
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

医師確保修学資金貸与事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H21 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	直営			経過年数					13 年			
補助率	—											
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野 [安心を高める(地域力)] 政 策 [いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]				関連する県の計画等			[福井県医師確保計画]				
[解決すべき問題・課題]												
医師少数区域（丹南・奥越・嶺南）の医師不足解消に向け、県内で働く医師を増やす必要がある												
[事業目的]												
地域医療に従事する医師を確保するため、県内の指定医療機関等に9年間勤務すれば返還が免除される修学資金を、福井健康推進枠の入学者に貸与する。												
[事業内容]												
(1) 貸与対象	福井大学医学部医学科推薦入学特別選抜（福井健康推進枠）に合格し、入学した者											
(2) 貸与人数	合計59人（平成28年度～令和3年度貸与者数、10人／各学年）											
(3) 貸与金額	第1年次：2,117,800円、第2～6年次：1,735,800円（6年間合計10,796,800円） ※福井大学における毎年の授業料535,800円に生活費として月100,000円を加えた額 ※第1年次は入学料282,000円と入学時の費用100,000円に更に加えた額											
(4) 返還免除条件	県内の次の医療機関に9年間勤務すること ・ 医師免許取得後2年間 — 臨床研修病院で臨床研修 ・ 臨床研修終了後7年間 — 県または市町（組合）立の医療機関、大学病院、国立病院機構等											
[受益者] 福井大学医学部推薦入試「福井健康推進枠」入学者						[想定される受益者数] 109名						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・ 役割分担					<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)	
市町との連携状況						他県の状況					・ 石川県 石川県緊急医師確保修学資金貸与制度（金沢大学） ・ 富山県 富山県地域医療確保修学資金貸与制度（富山大学） 富山県地域医療確保修学資金貸与制度（金沢大学）	

医師確保修学資金貸与事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志		
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 区分	事業 開始 年度	H21 年度 経過年数 13 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	直営					□ 法定受託事務							
補助率													
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	106,233			(繰入) 106,233				地域医療介護総合確保基金					
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由						
当初予算額の推移		108,692	107,968	107,968	108,692	106,233	令和2年度離脱者1名分の減額						
2月現計予算額の推移		107,968	107,968	107,968	106,233								
決算額の推移		107,968	107,968	107,968									
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	新規貸与者数	(目標) (10)	(10)	(10)	(10)	(10)	(10)	(10)					
		実績 10	10	10									
活動指標	県内高等学校説明会開催数	(目標) (6)	(6)	(6)	(6)	(6)	(6)	(6)					
		実績 6	6	6									
[事業の評価]													
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価					
新規貸与者数 10名								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了			
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

医師に魅力のある研修システム・医師派遣システム構築事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志
事業主体		県、(大) 福井大学			事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度 H22 年度 経過年数 12 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法		委託、寄附									
補助率		10/10									
福井県長期ビジョン における位置付け		分野	[安心を高める(地域力)]		関連する県の計画等		[福井県医師確保計画]				
[解決すべき問題・課題] 医師の地域偏在の是正および不足診療科医師の確保を図る必要がある											
[事業目的] 福井大学医学部への寄附講座を通じて、医師の確保や地域偏在、診療科偏在の解消に取り組むとともに、健康推進枠奨学生や臨床研修医等に魅力的な研修の提供、キャリア形成を支援し、医師の県内定着を図る。											
[事業内容] (1) 魅力ある研修システムの構築 ・奨学金貸与医師等の勤務先およびキャリアに関する個別面談、県内医療機関との調整 ・福井大学教官による県内医療機関への出張指導、テレビ会議システムを活用した臨床教育 ※増加する健康推進枠奨学生医師に対応するため、講座の人員体制を強化(4名→5名) (2) 医師不足の医療機関への医師派遣システムの構築 ・毎年度、福井大学医学部附属病院の医師を医師不足医療機関に派遣 ※講座の教員が中心となり、福大医学部長等とともに派遣医師の調整を実施。派遣先は県と大学で調整。											
[受益者]						[想定される受益者数]					
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (実績)	事業名			関連事業の有無・ 役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 医師確保修学資金貸与事業 (役割分担) 福井大学医学部健康推進枠医師に奨学金を貸与し、地域医療機関へ派遣する医師を養成				
市町との連携状況						他県の状況	実施主体や事業内容は様々だが、医師派遣や臨時定員枠奨学生のキャリア形成等に係る事業は全都道府県実施				

医師に魅力のある研修システム・医師派遣システム構築事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体	県、(大)福井大学				事務 区分	■ 自治事務		■ 実行予算 □ 補助金 ■ その他	事業 開始 年度	H22 年度 経過年数 12 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	委託、寄附					□ 法定受託事務						
補助率	10/10											
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等				
予算額	91,081			(繰入) 91,081				地域医療介護総合確保基金				
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由					
当初予算額の推移		92,437	92,100	92,100	87,110	91,081	増加する健康推進枠奨学生医師に対応するための専任教員数の増加に伴う増額					
2月現計予算額の推移		92,437	92,100	92,100	87,110							
決算額の推移		88,544	92,100	92,100								
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	医師派遣数 (目標) 実績				(81)	(81)	(81)	(81)				
活動指標	福井大学医学部教員による指導 (目標) 実績	(244) 320	(244) 313	(244) 314	(244)	(244)	(244)	(244)				
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 医師不足の医療機関への医師派遣数 16名 ・ 福井大学医学部教員による指導 314回 				増加する健康推進枠奨学生医師に対応するための専任教員数の増加				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

初期臨床研修医確保のための情報発信・UIターン支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志				
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H18 年度 経過年数 16 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度			
事業実施方法	直営、委託														
補助率	—														
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野 [安心を高める(地域力)] 政 策 [いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]				関連する県の計画等		[福井県医師確保計画]								
[解決すべき問題・課題]															
全国的に医師不足が大きな問題となる中、本県においても医師確保は喫緊の課題となっている															
[事業目的]															
県内に勤務する医師を確保するため、医学生向け就職説明会への出展や福井県独自の就職説明会を開催し、医学生に対して就職関連情報を発信する。															
[事業内容]															
(1) 医学生向け情報発信 ・ 県外の医学生が県内で開催する就職説明会に参加する際の交通費の助成 ・ 臨床研修病院紹介冊子の作成 ・ 民間の求人サービスを活用した福井県内臨床研修病院の求人情報の掲載、メールマガジンの配信 (令和3年度は臨床研修医と県内勤務医等との交流会の開催を見合わせる。令和4年度以降の開催については、福井県医師会と協議の上で決定) (2) 就職説明会への出展・開催(新型コロナウイルスの感染状況次第では、オンラインによる開催に変更) ・ レジナビフェア東京・大阪への出展 ・ 福井県独自の就職説明会の開催															
[受益者] 合同説明会等に参加する医学生						[想定される受益者数] 約150名									
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)								
市町との連携状況						他県の状況	・ 石川県 就職説明会への出展・開催 メールマガジンの配信 ・ 富山県 就職説明会への出展・開催 医学生の病院見学等に関する旅費の補助								

初期臨床研修医確保のための情報発信・UIターン支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H18 年度 経過年数 16 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	直営、委託					□ 法定受託事務						
補助率	-											
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等				
予算額	7,161			(繰入) 7,161				地域医療介護総合確保基金				
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由					
当初予算額の推移		9,845	9,283	9,392	8,456	7,161	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県内臨床研修病院紹介冊子の作成部数削減による減額 ・ ふくい若手医師リクレーター活動経費の減額 ・ 臨床研修医と県内勤務医等との交流会の開催見合わせによる減額 					
2月現計予算額の推移		9,845	9,283	9,392	6,188							
決算額の推移		9,322	8,568	7,943								
前年度までの 主な増減理由		<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和元年度 東海北陸地区合同説明会への出展見合わせによる減額、レジナビフェア大阪の出展ブース追加による増額 ・ 令和2年度 臨床研修医と県内勤務医等との交流会開催費用の減額、ふくい若手医師リクレーター活動経費の減額 										
[成果指標等の推移]												
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	医師臨床研修マッチ者数 (目標)	(60)	(60)	(60)	(60)	(60)	(60)	(60)				
	実績	66	58	46								
活動指標	合同説明会開催・出展回数 (目標)	(4)	(4)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)				
	実績	4	4	2								
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価				
合同説明会開催・出展回数 2回				<ul style="list-style-type: none"> ・ ふくい若手医師リクレーター活動経費の見直し ・ 臨床研修医と県内勤務医等との交流会の開催見合わせ 				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

新専門医制度対策事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志		
事業主体		医療機関			事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業開始年度	H29 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度	
事業実施方法		補助											
補助率		定額、1/2											
福井県長期ビジョン における位置付け		分野 [安心を高める(地域力)] 政策 [いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]			関連する県の計画等		[福井県医師確保計画]						
[解決すべき問題・課題]													
新専門医制度の開始に伴い、医師が都市部に集中し、県内で医師不足が拡大することが予想される													
[事業目的]													
県内の専攻医を確保するため、専攻医の研修への支援、医師不足地域への派遣支援を行い、県内の医師不足の解消を図る。また、専攻医が本県を選択、もしくは臨床研修終了後に定着するよう、県内研修体制の充実を図る。													
[事業内容]													
(1) 県内専攻医の確保・指導体制の充実 ①専攻医の研修費用支援 ②病院の専攻医確保支援 ③医師不足地域への専攻医派遣支援 ④指導医資格取得支援 (2) 基幹施設専門研修プログラム周知 学生や研修医に対し、新専門医制度や専門研修プログラムを周知するためのパンフレットの作成													
[受益者] 専門研修基幹施設						[想定される受益者数] 8施設							
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)						
市町との連携状況						他県の状況	全国的に実施						

新専門医制度対策事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志			
事業主体	医療機関				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H29 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	補助													
補助率	定額、1/2													
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等						
予算額	32,046			(繰入) 32,046				地域医療介護総合確保基金						
[予算額の推移等] (単位：千円)														
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由							
当初予算額の推移		11,209	33,597	42,531	37,499	32,046	医師不足地域への専攻医派遣支援の補助見込み減に伴う減額							
2月現計予算額の推移		2,771	16,655	18,411	24,176									
決算額の推移		1,746	10,378	13,167										
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	専攻医確保数	(目標)	(50)	(50)	(50)	(50)	(50)	(50)						
		実績	47	39	55									
活動指標	補助件数	(目標)	(50)	(50)	(50)	(50)	(50)	(50)						
		実績	3	17	29									
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価						
29人に補助				専攻医の研修費用支援の補助対象を不足診療科に限定し、補助単価を2倍				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

ドクタープール事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志			
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	R元 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度		
事業実施方法	直営													
補助率	—													
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [安心を高める(地域力)] 政策 [いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]				関連する県の計画等		[福井県医師確保計画]							
[解決すべき問題・課題]														
医師の地域偏在の是正および不足診療科医師の確保を図る必要がある														
[事業目的]														
県が医師を採用し地域の医療機関へ派遣するほか、県外からのU I ターン医師を登録しマッチングを支援することで、医師不足の解消を図る。														
[事業内容]														
(1) 医療機関とのマッチング支援 医師確保コーディネーターを配置し、U I ターン意向のある医師と医療機関の調整 (2) 民間医師求人サイトを活用した登録促進 民間医師求人サイトの活用や会員へのメール配信等により、広く県外医師に本県勤務を働きかけ (3) 県採用医師を地域医療機関へ派遣 県採用医師に対し地域医療機関と県立病院を交互に勤務させる														
[受益者]						[想定される受益者数]								
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)							
市町との連携状況						他県の状況	複数県で実施(山口県、愛媛県、熊本県等)							

ドクタープール事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R元 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	直営					□ 法定受託事務						
補助率	-											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	3,019			(繰入) 3,019		地域医療介護総合確保基金						
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由						
当初予算額の推移				11,856	3,019	県採用医師の人的費を実績に応じて補正対応に変更						
2月現計予算額の推移			1,686	10,971								
決算額の推移			1,230									
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	医師派遣数 (目標)			(81)	(81)	(81)	(81)					
	実績											
活動指標	人材登録数 (目標)			(15)	(20)	(30)	(30)					
	実績											
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価				
本県にゆかりのある県外在住医師約4,000名に対し、UIターン意向に関するアンケート調査を実施								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

県外医学生等Uターン促進修学資金貸与事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志				
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度			
事業実施方法	直営														
補助率	—														
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野 [安心を高める(地域力)] 政 策 [いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]				関連する県の計画等		[福井県医師確保計画]								
[解決すべき問題・課題]															
医師の地域偏在の是正および不足診療科医師の確保を図る必要がある															
[事業目的]															
県外大学医学部に進学した本県出身者に対して、県が指定する診療科への従事および医療機関への一定期間勤務を条件とする修学資金を貸与することにより、出身者のUターンを促すとともに、医師が不足する地域や診療科の医師確保を図る。															
[事業内容]															
(1) 貸与対象	①本県から県外大学医学部に進学した者のうち、医学部5・6年生 ②県外の大学や病院で臨床研修を行う研修医1年目														
(2) 貸与人数	5人/年(貸与期間は2年間)														
(3) 貸与金額	年間2,336千円(国公立大学想定年間授業料535,800円および月150,000円の生計費相当額)														
(4) 返還免除条件	①県が指定する診療科に従事すること ②臨床研修後、医師少数区域等1年間を含む3年間、県内の指定医療機関において勤務すること ※指定診療科：内科や総合診療科等、現在不足しておりかつ将来的にも不足が見込まれる診療科 ※指定医療機関：公立・公的医療機関等														
(5) 事業実施期間	令和2年度～5年度(新規募集は令和4年度まで、令和5年度は継続のみ)														
[受益者]						[想定される受益者数]									
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)								
市町との連携状況						他県の状況									

県外医学生等Uターン促進修学資金貸与事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志					
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	■ 実行予算		事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度		
事業実施方法	直営					□ 法定受託事務			□ 補助金						□ その他	
補助率																
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等									
予算額	16,351			(繰入) 16,351			地域医療介護総合確保基金									
[予算額の推移等]												(単位：千円)				
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由									
当初予算額の推移					11,679	16,351	令和2年度貸与者に対する現年度貸与金の増額									
2月現計予算額の推移					4,672											
決算額の推移																
前年度までの 主な増減理由																
[成果指標等の推移]																
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	新規貸与者数 (目標) 実績				(5)	(10)	(15)	(15)								
活動指標	(目標) 実績															
[事業の評価]																
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価								
								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額					
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了						
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他						

医師不足地域における診療体制強化支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体	地域医療支援病院等				事務 区 分	■ 自治事務	事業 区 分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	補助											
補助率	定額ほか											
福井県長期ビジョンにおける位置付け	分野 [安心を高める(地域力)] 政策 [いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]				関連する県の計画等		[福井県医師確保計画]					
[解決すべき問題・課題]												
医師少数地域における医師数の確保を図る必要がある												
[事業目的]												
各医療圏の拠点病院の医師不足を補完するため、地域医療支援病院や開業医等が協力して、常勤医師や非常勤医師の派遣による診療支援を行う。また、医療機関が自院で不足する診療科の医師を県外から確保した際、その採用等にかかる経費を支援することにより、医療機関による採用活動の拡大と医師不足の解消を図る。												
[事業内容]												
(1) 医師派遣を行う医療機関への支援 ①補助対象：医師を派遣する地域医療支援病院、クリニック等（福井大学医学部附属病院除く） ②補助額：医師派遣金 医師1人あたり3,600千円（非常勤の場合は派遣実績に応じて按分） ③派遣先：医師不足地域の公立・公的医療機関 (2) 採用経費に対する支援 ①補助対象：県外から医師を採用した医師不足地域の医療機関で ②対象数：5件 ③対象経費：求人・採用にかかる経費 対象 求人広告、採用医師の引っ越しや居住等に対して医療機関が支出する手当等 対象外 医療機関職員の人件費・旅費 ④補助率：求人・採用にかかった経費の1/3（上限1人あたり1,000千円）												
[受益者]						[想定される受益者数]						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					
市町との連携状況						他県の状況						

医師不足地域における診療体制強化支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志				
事業主体		地域医療支援病院等				事務区分	■ 自治事務		事業区分	□ 実行予算		事業開始年度	R2 年度	事業終了予定年度 (見直し年度)	
事業実施方法		補助					□ 法定受託事務			■ 補助金			R2 年度		経過年数
補助率		定額ほか								□ その他			2 年		
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等									
予算額	12,200			(繰入) 12,200		地域医療介護総合確保基金									
[予算額の推移等] (単位：千円)															
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由								
当初予算額の推移					12,200	12,200									
2月現計予算額の推移					3,440										
決算額の推移															
前年度までの 主な増減理由															
[成果指標等の推移]															
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	医師派遣数 (目標) 実績				(81)	(81)	(81)	(81)							
活動指標	採用経費補助件数 (目標) 実績				(5)	(5)	(5)	(5)							
[事業の評価]															
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価							
								□ 拡充	□ 縮減	□ 終期の見直し	見直し額				
								■ 継続	□ 休止	□ 完了					
								□ 整理統合	□ 廃止	□ その他					

いきいき働ける医療の職場づくり支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志				
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H26 年度 経過年数 8 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度			
事業実施方法	委託														
補助率	—														
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [安心を高める(地域力)] 政策 [いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]				関連する県の計画等		[福井県医師確保計画]								
[解決すべき問題・課題]															
2024(令和6)年4月の時間外労働規制の適用に向け各医療機関で労働時間短縮のための対策を講じる必要がある															
[事業目的]															
労働時間短縮のための体制整備に必要な経費を支援することで、県内医療機関の時間外労働の削減を促進する。															
[事業内容]															
(1) アドバイザー派遣事業 2024年からの時間外労働規制に向け、医療機関へアドバイザーを派遣 (2) 講習会事業 上限規制までの4年間に医療機関が取り組むべき事項や先行事例の普及啓発 (3) 勤務環境状況調査 県内医療機関の勤務環境について調査 (4) 医療の職場づくり支援センター運営協議会の開催 開催回数：年2回															
[受益者]						[想定される受益者数]									
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)								
市町との連携状況						他県の状況	全国的に実施								

いきいき働ける医療の職場づくり支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志			
事業主体	県				事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業開始年度	H26 年度	事業終了予定年度(見直し年度)	R5 年度
事業実施方法	委託								H26 年度					
補助率	-								経過年数	8 年				
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等						
予算額	3,497			(繰入) 3,497				地域医療介護総合確保基金						
[予算額の推移等]												(単位：千円)		
区分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由							
当初予算額の推移		14,523	3,117	3,117	3,562	3,497	講習会をオンライン開催に変更するため減額							
2月現計予算額の推移		12,911	2,117	3,117	3,562									
決算額の推移		12,106	1,142	2,559										
前年度までの主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	労働時間短縮計画策定医療機関数	(目標) 77	(127)	(127)	(127)	(127)	(127)	(127)						
		実績 26	31	31										
活動指標	講習会等参加者数	(目標) 240	(518)	(518)	(134)	(518)	(518)	(518)						
		実績 66	350	377										
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価						
				講習会をオンライン開催に変更する				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

医療機関における働き方改革推進事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体		医療機関			事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R3 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	補助											
補助率	3/4											
福井県長期ビジョン における位置付け		分野 [安心を高める(地域力)] 政策 [いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]			関連する県の計画等		[福井県医師確保計画]					
[解決すべき問題・課題]												
<p>医師の離職防止や医療安全の確保等を図るためには医療勤務環境の改善が不可欠であり、個々の医療機関が抱える課題に応じて、具体的な改善策を講じる必要がある</p>												
[事業目的]												
<p>各医療機関が行う勤務環境改善についての取り組みの支援や、労働時間短縮のための体制整備に必要な経費の支援、短時間勤務の新たな働き方への支援を推進することで、医師・看護師等の医療人材の離職防止や医療安全の確保等を図る。</p>												
[事業内容]												
<p>(1) 補助対象 ①救急車受入件数1,000台以上2,000台未満の医療機関 ②救急車受入件数2,000台未満かつ休日夜間時間外入院件数500件以上の医療機関 ③その他政策医療を担う地域医療に欠かすことができない医療機関</p> <p>(2) 補助内容 医師等の労働時間管理の適正化に向けた取り組みに係る経費</p> <p>(3) 基準額 133千円/病床×稼働病床数(療養病床は除く)</p> <p>(4) 補助率 3/4(事業者1/4)</p>												
[受益者]						[想定される受益者数]						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					
市町との連携状況						他県の状況	全国的に実施					

医療機関における働き方改革推進事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志					
事業主体	医療機関				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	□ 実行予算		事業 開始 年度	R3 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度		
事業実施方法	補助					□ 法定受託事務			■ 補助金						□ その他	
補助率	3/4															
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等										
予算額	39,701			(繰入) 39,701		地域医療介護総合確保基金										
[予算額の推移等]												(単位：千円)				
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由									
当初予算額の推移						39,701										
2月現計予算額の推移																
決算額の推移																
前年度までの 主な増減理由																
[成果指標等の推移]																
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	労働時間短縮計画策定医 療機関数	(目標) 77	(127) 31	(127) 31	(127)	(127)	(127)	(127)								
		実績 26	31	31												
活動指標		(目標)														
		実績														
[事業の評価]																
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価								
								□ 拡充	□ 縮減	□ 終期の見直し	見直し額					
								□ 継続	□ 休止	□ 完了						
								□ 整理統合	□ 廃止	□ その他						

自動体外式除細動器（AED）普及事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志				
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H27 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度			
事業実施方法	委託														
補助率	—														
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野 [安心を高める(地域力)] 政 策 [いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]				関連する県の計画等		[第7次 福井県医療計画]								
[解決すべき問題・課題]															
AEDの設置施設は多いものの、実際にAEDを使用して行動に移せる自信がある人は少ない															
[事業目的]															
県民の心室細動等に起因する突然死を減少させるため、AED普及啓発協議会を設置し、県民が積極的かつ安全にAEDを使用できるよう、AEDの取り扱いについての講習会等普及を行い、安全で安心できる環境を整備する。															
[事業内容]															
(1) 事業主体 県(委託) (2) 委託先 (一社) 福井県医師会 (3) 委託内容 ①指導者養成救命救急処置講習会(25名/回、年2回開催) ②県民対象救命救急処置講習会(30名/回、年6回開催)															
[受益者]						[想定される受益者数]									
前事業の有無・実績	■ 無 □ 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)								
市町との連携状況						他県の状況									

自動体外式除細動器（AED）普及事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	■ 実行予算		事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	委託					□ 法定受託事務			□ 補助金					
補助率	-					□ その他			□ その他					
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	724	362			362	医療提供体制推進事業費補助金								
[予算額の推移等]													(単位：千円)	
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由							
当初予算額の推移		4,692	3,110	904	807	724								
2月現計予算額の推移		4,692	3,110	904	0									
決算額の推移		2,912	1,078	828										
前年度までの 主な増減理由		・令和元年度 国民体育大会の開催終了により講習会開催数を削減したため減額												
[成果指標等の推移]														
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	各講習会参加者数	(目標)	(2,496)	(1,380)	(370)	(370)	(230)	(370)	(370)					
		実績	1,861	386	418									
活動指標	講習会開催数	(目標)	(40)	(37)	(8)	(8)	(8)	(8)	(8)					
		実績	34	16	8									
[事業の評価]														
前年度の実績					実績を踏まえた令和3年度の変更点					事業評価				
<ul style="list-style-type: none"> ・講習会受講者数 418人 ・講習会開催数 8回 										<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
										<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
										<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

救急搬送強化支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志						
事業主体		医療機関			事務区分	■ 自治事務	事業区分	□ 実行予算	事業開始年度	H27 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)						
事業実施方法		補助															R5 年度
補助率		2/3															
福井県長期ビジョン における位置付け		分野 [安心を高める(地域力)] 政策 [いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]			関連する県の計画等		[第7次 福井県医療計画]										
[解決すべき問題・課題]																	
高齢化の進展とともに救急出動件数は年々増加しており、消防機関の負担が増大している																	
[事業目的]																	
病院に転院搬送用の救急車を整備し、急性期と回復期を担う医療機関相互の連携強化を図る。																	
[事業内容]																	
(1) 補助対象 地域の中核病院 (2) 補助内容 患者の搬送用のための救急車の購入および改造および必要な資機材の整備に係る経費 (3) 基準額 7,000千円 (4) 補助率 2/3 (事業者1/3)																	
[受益者]						[想定される受益者数]											
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)										
市町との連携状況						他県の状況	全国的に実施										

救急搬送強化支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志					
事業主体	医療機関				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	□ 実行予算		事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度		
事業実施方法	補助					□ 法定受託事務			■ 補助金						□ その他	
補助率	2/3															
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等										
予算額	4,666			(繰入) 4,666		地域医療介護総合確保基金										
[予算額の推移等]												(単位：千円)				
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由									
当初予算額の推移		7,466				4,666	補助申請額の増減									
2月現計予算額の推移		4,666														
決算額の推移		4,666														
前年度までの 主な増減理由	補助申請額の増減															
[成果指標等の推移]																
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	救急車保有医療機関数	(目標)	(16)	(16)	(16)	(16)	(16)	(16)								
		実績	16	16	16											
活動指標	補助件数	(目標)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)								
		実績	1													
[事業の評価]																
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価								
								□ 拡充	□ 縮減	□ 終期の見直し	見直し額					
								■ 継続	□ 休止	□ 完了						
								□ 整理統合	□ 廃止	□ その他						

災害派遣医療チーム（DMAT）体制整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体	県、医療機関				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H24 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	直営、委託、補助								事業 経過 年数	10 年		
補助率	-								事業 開始 年度	10 年		
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野 [安心を高める(地域力)] 政 策 [いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]				関連する県の計画等		[第7次 福井県医療計画]					
[解決すべき問題・課題]												
<p>近隣での大規模災害の発生が少ない本県のDMATは実務経験に乏しい。本県で発災した場合に、速やかに医療支援を行える体制を整備するためには、平常時から臨場感のある研修の実施やDMATインストラクターなどの指導者の育成を行う必要がある</p>												
[事業目的]												
<p>大規模災害発生に備え、平成23年度から整備してきたSCU・庁内衛星電話・災害拠点病院等に配備した行政防災無線の保守管理を行う。また、災害医療に関する各種研修の実施や参加を支援し、災害医療に精通した人材を育成する。</p>												
[事業内容]												
<p>(1) 機器の保守・更新</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 航空搬送拠点臨時医療施設（SCU）に整備した備品の保守・管理 ・ 非常時の通信手段として整備された衛星電話および携帯型防災無線装置の保守・管理 <p>(2) 災害医療に関する研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国の総合防災訓練、災害医療コーディネート研修等に参加するための旅費の補助 ・ 災害医療関係機関向けに合同研修の実施（災害医療現場研修、災害医療本部研修） 												
[受益者]						[想定される受益者数]						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 災害派遣医療チーム派遣体制整備事業 (役割分担) ・ 災害派遣医療チーム派遣体制整備事業：DMAT隊員の派遣に係る経費 ・ 災害派遣医療チーム体制整備事業：DMAT隊員の人材育成等					
市町との連携状況						他県の状況	全国的に実施					

災害派遣医療チーム（DMAT）体制整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志			
事業主体	県、医療機関				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H24 年度 経過年数 10 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	直営、委託、補助													
補助率	-													
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等						
予算額	14,001	2,000				12,001	医療施設運営費等補助金							
[予算額の推移等]												(単位：千円)		
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由							
当初予算額の推移		11,482	9,961	10,720	10,238	14,001	航空搬送拠点臨時医療施設（SCU）に整備した備品の更新費用の増額							
2月現計予算額の推移		11,482	9,961	10,720	6,169									
決算額の推移		8,587	6,376	6,621										
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	DMATチーム数	(目標) (23)	(23)	(23)	(25)	(25)	(25)	(25)						
		実績 23	23	24	24									
活動指標		(目標)												
		実績												
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価						
								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

福井県ドクターヘリ運航事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	R元 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度		
事業実施方法	直営													
補助率	—													
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野 [安心を高める(地域力)] 政 策 [いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]				関連する県の計画等		[第7次 福井県医療計画]							
[解決すべき問題・課題]														
現場の医療スタッフや消防機関がドクターヘリの運用に慣れることで、より効果的かつ安全な運用を図り、患者の救命率向上や後遺症の軽減につなげる。														
[事業目的]														
本県においてドクターヘリを運航し、全県対象に救急要請時や災害時、医師が早期に現場到着し医療処置を行うとともに、搬送時間を短縮することにより、救命率の向上や後遺症の軽減を図り、救急医療体制を強化する。														
[事業内容]														
(1) ドクターヘリ運航業務委託 運航会社へのドクターヘリ運航業務委託契約を継続(運航会社: セントラルヘリコプターサービス株式会社)。 (2) 運航調整委員会の開催 医療、消防、運航会社等の関係機関で構成する運航調整委員会を開催し、運航要領の見直し等を行うことにより、ドクターヘリのより効果的な運用を図る。 (3) ドクターヘリ運航に係る維持管理等 福井空港の格納庫について、光熱水費の支払いやクレーンの点検等の維持管理を行う。また、基地病院(福井県立病院)において、ドクターヘリ運航にかかる維持管理等を行うため、その費用を県から繰出する。														
[受益者]						[想定される受益者数]								
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)							
市町との連携状況						他県の状況	・45道府県で導入済 (単独導入43道府県、共同運航2府県(福井県・京都府)) ・未導入は2都県(東京都・香川県)							

福井県ドクターヘリ運航事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志					
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	■ 実行予算		事業 開始 年度	R元 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度		
事業実施方法	直営					□ 法定受託事務			□ 補助金						□ その他	
補助率																
区分	事業費		国庫	起債	その他		一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	222,855		110,265				112,590	医療提供体制推進事業費補助金								
[予算額の推移等]												(単位：千円)				
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由									
当初予算額の推移					632,378	222,855	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度：ドクターヘリの導入に係る費用を計上 ・令和3年度：ドクターヘリの運航に係る費用を計上 									
2月現計予算額の推移				20,822	562,378											
決算額の推移				16,217												
前年度までの 主な増減理由																
[成果指標等の推移]																
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	搬送患者救命率 (目標) 実績					(30)	(30)	(30)								
活動指標	ドクターヘリ出動件数 (目標) 実績					(480)	(480)	(480)								
[事業の評価]																
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価								
								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額					
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了						
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他						

ドクターヘリ共同利用事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志										
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務	■ 実行予算	事業 区分	■ 補助金	事業 開始 年度	H30 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度								
事業実施方法	直営、負担金																				
補助率	—																				
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野 [安心を高める(地域力)] 政 策 [いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]				関連する県の計画等		[第7次 福井県医療計画]														
[解決すべき問題・課題]																					
令和3年度からの福井県ドクターヘリ運航開始に伴い、将来的に隣県との相互応援体制について検討・協議していく必要がある																					
[事業目的]																					
嶺南地域および大野市和泉地区においてドクターヘリを共同利用し、救急要請時や災害時に、医師がいち早く現場に到着し重症患者を診療するとともに、搬送時間を短縮することにより、救急搬送体制の強化を図る。																					
[事業内容]																					
(1) 運航調整委員会を開催し、出動要請基準の見直しや事例検証等を行う。 (2) 関西広域連合と岐阜県からの応援運航の実績に応じ、経費を負担する。 ① 関西広域連合 (H30. 9. 29～) ・ 基地病院：済生会滋賀県病院 (滋賀県栗東市) ・ 運行時間：原則午前8時30分～日没 ・ 対象地域：滋賀県全域、京都府南部、福井県嶺南地域 ・ 搬送先医療機関：市立敦賀病院、敦賀医療センター、公立小浜病院、滋賀県内の医療機関 ② 岐阜県 (R1. 5. 13～) ・ 基地病院：岐阜大学医学部附属病院 (岐阜県岐阜市) ・ 運行時間：原則午前8時30分～午後5時 ・ 対象地域：岐阜県全域、福井県大野市和泉地区 ・ 搬送先医療機関：岐阜県内の医療機関																					
[受益者]						[想定される受益者数]															
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)														
市町との連携状況						他県の状況	・ 4 5 道府県で導入済 (単独導入 4 3 道府県、共同運航 2 府県 (福井県・京都府)) ・ 未導入は 2 都県 (東京都・香川県)														

ドクターヘリ共同利用事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志		
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	■ 実行予算		事業 開始 年度		
事業実施方法	直営、負担金					□ 法定受託事務			□ 補助金			H30 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)
補助率									□ その他			経過年数 4 年	
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	7,466	133			7,333	医療提供体制推進事業費補助金							
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由						
当初予算額の推移			18,800	32,322	11,366	7,466	前年度の運航実績を考慮して減額						
2月現計予算額の推移			18,800	32,322	11,366								
決算額の推移			7,658	5,943									
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	(目標) 実績												
活動指標	相互応援運航の実施	(目標) 実績											
[事業の評価]													
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価					
・京滋ドクターヘリ出動回数 19件 ・岐阜県ドクターヘリ出動回数 5件				前年度の運航実績を考慮して減額				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了			
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

緊急時安全対策事業（安定ヨウ素剤の配布体制の整備）

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志			
事業主体	県、医療機関				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H26 年度 経過年数 8 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R7 年度
事業実施方法	直営、補助													
補助率	10/10													
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [安心を高める(地域力)] 政策 [防災・治安先進県ふくいの実現]				関連する県の計画等		[福井県原子力防災計画]							
[解決すべき問題・課題]														
安定ヨウ素剤の事前配布については、一部市町からUPZ圏（原子力発電所から概ね5～30km）の住民に配布したいという意向が示されていることから、配布対象を拡大するが、配布にかかる負担を軽減する方策を検討していく必要がある														
[事業目的]														
国の「原子力災害対策指針」等に基づき、原子力災害時に住民が安定ヨウ素剤を速やかに服用できるよう、事前配布および緊急配布にかかる体制を整備する。														
[事業内容]														
(1) 事前配布 ○PAZ ・対象者 5km圏内の住民 5市町 約1万人 ・配布方法 説明会を開催し、医師等が住民に副作用等を説明して配布 ・所要経費 医師等の報償費・旅費、医療機関での説明会における医師・薬剤師の問診業務委託費用等 ・進め方 使用期限切れの薬剤の交換、転入者、3歳・13歳年齢到達者、未問診者への配布も継続 ○UPZ ・対象者 嶺南6市町のUPZ住民（障がいのある方、小さい子どもがいる家庭など） 約4万人 ・配布方法 説明会の開催とともに、新たに薬局での配布を実施 ・所要経費 薬局配布業務委託費用、配布管理システムの新規構築・更新、事前配布実施用の消耗品、備品等 ・進め方 関係者（薬剤師会、医師会、市町、国）と協議し、具体的な配布方法等の検討を進める														
(2) 緊急時の配布体制の整備 ・対象者 30km圏内の住民 12市町 約31万人 ・所要経費 飲用水の備蓄更新（令和4年4月期限）、薬剤の更新、飲用水備蓄用倉庫賃借料等														
[受益者]						[想定される受益者数]								
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・ 役割分担					<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)			
市町との連携状況	<ul style="list-style-type: none"> ・PAZ 5市町と連携して、配布説明会（更新）を開催 ・UPZ 12市町と事前配布の進め方を協議 ・UPZ 12市町に、緊急時配布のための薬剤を備蓄配備 					他県の状況					<ul style="list-style-type: none"> ・UPZの事前配布は5県（島根県、鳥取県、佐賀県、福岡県、鹿児島県）で実施 ・薬局配布は令和2年度より茨城県が実施 			

緊急時安全対策事業（安定ヨウ素剤の配布体制の整備）

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志			
事業主体	県、医療機関				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	■ 実行予算		事業 開始 年度	H26 年度 経過年数 8 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R7 年度
事業実施方法	直営、補助					□ 法定受託事務			■ 補助金					
補助率	10/10					□ その他			□ その他					
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等							
予算額	81,908	81,908					原子力発電施設等緊急時安全対策交付金							
[予算額の推移等]												(単位：千円)		
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由							
当初予算額の推移		47,160	26,237	31,682	19,151	81,908	<ul style="list-style-type: none"> ・UPZ配布対象の拡大に伴う事前配布用の薬剤購入、配布管理システムの構築・改修など (対象人数：約1万人⇒約4万人) ・備蓄用薬剤・飲用水の更新に伴う増（周期に伴う変動） 							
2月現計予算額の推移		47,160	26,237	13,252	19,151									
決算額の推移		25,487	24,308	10,390										
前年度までの 主な増減理由	<ul style="list-style-type: none"> ・事前配布説明会については、更新期限により毎年対象者数が異なるため、開催回数については毎年増減あり (PAZ事前配布(丸剤) H26初回配布、H29一斉更新、H4一斉更新予定) ・備蓄分の更新については、毎年一定量を購入する計画ではないため、購入費用に増減が発生する(毎年度の購入量は国が各県分をまとめて管理) 													
[成果指標等の推移]														
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	安定ヨウ素剤配布率 (PAZ)	(目標) (100%)	(100%)	(100%)	(100%)	(100%)	(100%)	(100%)						
		実績 52.7%	64.8%	69.3%	71.1%									
活動指標	安定ヨウ素剤配布数	(目標) (9,788)	(9,874)	(9,708)	(9,598)									
		実績 5,158人	6,398人	6,727人	6,824人									
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価						
<ul style="list-style-type: none"> ・PAZ圏内5市町で配布説明会10回開催 ・UPZ圏事前配布の実施について、市町とのWGを立ち上げ、検討を実施 				新たにUPZ圏の一部住民への事前配布を開始する。配布方法として薬局配布を取り入れる。				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

緊急時安全対策事業（原子力災害拠点病院整備事業）

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H25 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R7 年度
事業実施方法	直営			経過年数					9 年			
補助率	—											
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野 [安心を高める(地域力)] 政 策 [防災・治安先進県ふくいの実現]				関連する県の計画等		〔 福井県原子力防災計画 〕					
[解決すべき問題・課題]												
非常時に被ばく傷病者の受け入れが円滑に進むよう、設備・機器の整備を適切に行う必要がある												
[事業目的]												
原子力災害拠点病院の災害医療体制の充実を図るため、必要な施設・設備の整備を行う。												
[事業内容]												
(1) 資機材整備 ・被ばく傷病者トリアージ用テント ・被ばく傷病者搬送用ストレッチャー ・携帯用エコー（原子力災害医療派遣チーム用） 等 (2) その他 ・医療用ネットワークカメラシステム用インターネット回線使用料 等												
[受益者]						[想定される受益者数]						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					
市町との連携状況						他県の状況	原発立地県で同様に実施					

緊急時安全対策事業（原子力災害拠点病院整備事業）

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務		事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他		事業 開始 年度	H25 年度 経過年数 9 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R7 年度
事業実施方法	直営													
補助率	-													
区分	事業費		国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等						
予算額	11,719		11,719					原子力発電施設等緊急時安全対策交付金						
[予算額の推移等] (単位：千円)														
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由							
当初予算額の推移		102,937	17,963	25,800	55,959	11,719	令和2年度で施設整備が概ね完了したため							
2月現計予算額の推移		55,957	17,963	41,523	17,649									
決算額の推移		43,649	12,355	8,254										
前年度までの 主な増減理由		<ul style="list-style-type: none"> ・必要となる機器によって年度ごとに金額が変動する ・各病院の施設整備の計画に応じて変動 												
[成果指標等の推移]														
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	原子力災害拠点病院数	(目標)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)						
		実績	3	3	3									
活動指標	資機材配置箇所数	(目標)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)						
		実績	3	3	3									
[事業の評価]														
前年度の実績					実績を踏まえた令和3年度の変更点					事業評価				
・3医療機関に資機材を整備										<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
										<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
										<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

緊急時安全対策事業（スクリーニング・簡易除染用資機材の整備）

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志		
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H25 年度 経過年数 9 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R7 年度	
事業実施方法	直営												
補助率	—												
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野 [安心を高める(地域力)] 政 策 [防災・治安先進県ふくいの実現]				関連する県の計画等		[福井県原子力防災計画]						
[解決すべき問題・課題]													
非常時にスクリーニング実施体制の迅速な準備を進めるため、準備に必要となる資機材を事前に整備する必要がある													
[事業目的]													
福井県原子力防災計画に基づき、発電所から30km圏内の住民避難時のスクリーニングに用いる資機材を配備する。													
[事業内容]													
スクリーニング・簡易除染 2箇所分の資機材の購入（保管場所：大飯原子力防災センター（予定）） ※令和3年度は各道府県2箇所までの整備費用を国が予算化） ※残り箇所分の予算化は令和4年度以降を予定。令和4年度2箇所を整備し、計4箇所分整備予定）													
[受益者]						[想定される受益者数]							
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)						
市町との連携状況	広域避難について市町と連携し検討					他県の状況	原発立地県で同様に実施						

緊急時安全対策事業（スクリーニング・簡易除染用資機材の整備）

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志				
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務		事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他		事業 開始 年度	H25 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R7 年度	
事業実施方法	直営											経過年数			9 年
補助率															
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等									
予算額	23,113	23,113				原子力発電施設等緊急時安全対策交付金									
[予算額の推移等]												(単位：千円)			
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2 年度	3 年度	令和3年度予算額の増減理由								
当初予算額の推移		16,784				23,113									
2月現計予算額の推移															
決算額の推移															
前年度までの 主な増減理由															
[成果指標等の推移]															
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2 年度	3 年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	スクリーニング資機材整備箇所数 (目標) 実績					(2)	(4)	(4)							
活動指標	資機材項目整備数 (目標) 実績					(117)	(117)	(117)							
[事業の評価]															
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価							
								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額				
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了					
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他					

看護師等修学資金貸与事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志			
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	S37 年度 経過年数 60 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R3 年度		
事業実施方法	直営													
補助率	—													
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [安心を高める(地域力)] 政策 [いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]				関連する県の計画等		[第7次 福井県医療計画]							
[解決すべき問題・課題]														
少子高齢化が進展する中、看護職員の需要は一層増加していくと考えられる														
[事業目的]														
令和2年度以降新規募集を停止することとし、既に貸与決定している者に対して、その決定期間に限り資金の貸与を継続する。														
[事業内容]														
看護師等養成所に在学し、卒業後、県内で看護業務に従事する意思を持つ者で、令和元年度までに貸与決定を受けた者に対し、修学資金の貸与を行う。														
				貸与月額		返還期間								
県内養成施設	国公立		2万円		・県内就業者 1年間の返還猶予および貸与期間の2倍を超えない期間で返還 ・県外就業者 貸与期間と同じ期間で返還									
	民間立		4万円											
県外養成施設		6万円		・県内就業者 1年間の返還猶予および貸与期間の3倍を超えない期間で返還 ・県外就業者 貸与期間と同じ期間で返還										
[受益者]						[想定される受益者数]								
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)							
市町との連携状況						他県の状況	・実施 41都道府県 ・未実施 6府県(岐阜県、大阪府、兵庫県、広島県、愛媛県、佐賀県)							

看護師等修学資金貸与事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務		事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他		事業 開始 年度	S37 年度 経過年数 60 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R3 年度
事業実施方法	直営													
補助率	-													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	480			(諸) 4,340	△ 3,860	貸付金元利収入								
[予算額の推移等] (単位：千円)														
区 分	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由								
当初予算額の推移	9,120	8,160	5,280	960	480	継続貸与者1名の貸与期間の終了による減額								
2月現計予算額の推移	3,600	2,160	960	960										
決算額の推移	3,600	2,160	960											
前年度までの 主な増減理由	貸与申請者の減少													
[成果指標等の推移]														
区 分	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	新規貸与者数	(目標) 実績	(10) 4	(10) 1	(10) 1									
活動指標		(目標) 実績												
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価						
継続貸与者 2名				継続貸与者1名分のみ予算要求				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input type="checkbox"/> 継続	<input checked="" type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

看護師等就業推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志		
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	S50 年度 経過年数 47 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度	
事業実施方法	委託												
補助率	—												
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [安心を高める(地域力)] 政策 [いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]				関連する県の計画等		[第7次 福井県医療計画]						
[解決すべき問題・課題]													
令和元年度に行った看護職員の需給推計の結果、福井県における2025年の看護職員の需要数は13,084人であり、189人の看護職員が不足する見込みであり、更なる看護職員の確保が重要である													
[事業目的]													
超高齢化の進展に伴い、保健・医療・福祉分野でのニーズの増大や地域偏在等による看護師不足に対応するため、看護師確保・県内就業に必要な事業を行う。													
[事業内容]													
委託先：福井県看護協会（一部地域医療課執行）													
(1) ナースセンター運営事業：ナースセンター事業の実施内容の評価・検討、就業状況調査、コンピューターシステムの設置、嶺南サテライトの設置等													
(2) ナースセンター就業支援事業：離職時の届出制度の実施、就労斡旋、再就業支援、ハローワーク連携、就職相談会の開催、休職者に対する復職支援等													
(3) 看護師等新規就業促進事業：一日看護体験の実施（高校生対象）、看護職のPR、県内外看護学生のインターンシップ等													
(4) 看護学生の地域枠の確保：福井県立看護専門学校において地域指定推薦枠を設置													
[受益者]						[想定される受益者数]							
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)						
市町との連携状況						他県の状況	・石川県 ナースセンター再就業支援事業、未就業者看護職員再就業支援研修、看護の魅力啓発強化・県内就業促進、ナースセンター人件費等 ・富山県 看護師等就労促進事業、看護師等就業支援サテライト事業、看護師等養成機関PR事業、看護職員応援サイトの開設、ナースセンター人件費等						

看護師等就業推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志			
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務		事業区分	■ 実行予算		事業終了予定年度 (見直し年度)			
事業実施方法	委託								□ 補助金			事業開始年度	S50 年度	R5 年度
補助率	-								□ その他				経過年数	
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	16,299			(繰入) 4,279	12,020	地域医療介護総合確保基金								
[予算額の推移等] (単位：千円)														
区分	分	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由							
当初予算額の推移		15,455	13,972	16,680	16,407	16,299	<ul style="list-style-type: none"> ・第6次ナースセンターコンピューターシステムのリース料の増額 ・昇給によるナースセンター人件費の増額 ・再就業支援の個別研修および県外就職説明会への出展の終了による減額 							
2月現計予算額の推移		15,455	13,972	16,680	16,407									
決算額の推移		14,659	13,864	15,278										
前年度までの主な増減理由		<ul style="list-style-type: none"> ・昇給によるナースセンター人件費の増額 ・第6次ナースセンターコンピューターシステム機器更新完了に伴う減額 ・中小病院等看護師確保支援事業のインターンシップ受入医療機関の拡大に伴う増額 												
[成果指標等の推移]														
区分	分	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	看護職員従事者数 (目標)	(13,084)	(13,084)	(13,084)	(13,084)	(13,084)	(13,084)	(13,084)	2025年の需要数					
	実績	-	12,547	-										
活動指標	ナースセンターによる再就業者数 (目標)	(300)	(300)	(300)	(300)	(300)	(300)	(300)						
	実績	462	466	293										
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価						
・ナースセンターのよる再就業者数 293名				再就業支援の個別研修および県外就職説明会への出展の終了				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

看護職員資質向上推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志				
事業主体		県、医療機関			事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H8 年度 経過年数 26 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度			
事業実施方法		委託、補助													
補助率		1/2													
福井県長期ビジョン における位置付け		分野 [安心を高める(地域力)] 政策 [いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]			関連する県の計画等		[第7次 福井県医療計画]								
[解決すべき問題・課題]															
医療の高度化・専門分化やヘルスケアニーズの多様化に対応した看護サービスを提供するため、実践的看護能力を備えた看護職者の育成が必要															
[事業目的]															
医療の高度化・専門分化やヘルスケアニーズの多様化に対応した看護サービスを提供するため、実践的看護能力を備えた看護職者の育成を行う。															
[事業内容]															
委託先：福井県看護協会															
(1) 研修内容の協議 看護職員研修推進協議会：県内看護職のためのより質の高い研修プログラムの検討															
(2) キャリア段階に応じた支援															
①新人看護教育充実事業：県内医療機関に採用された新人看護職員や新人看護教育に携わる看護師に対する研修の開催 等															
②看護師等実習指導者育成事業：看護学生に指導を行う実習指導者の育成を目的とした研修の開催															
③看護管理能力育成研修事業：看護管理者を対象に管理・教育体制等に関する研修の開催 等															
(3) 全キャリア段階に応じたスキルアップ支援															
①看護専門分野スキルアップ事業：各医療機関のニーズにあった専門的内容の出前研修や技術的指導（認定看護師の派遣）															
②在宅看護人材キャリアアップ事業：地域医療連携に従事する看護師や訪問看護師の確保と実践力向上を図るための支援															
③看護師の特定行為研修事業：特定行為研修制度の理解促進のための研修会の開催、研修受講費等補助															
[受益者]						[想定される受益者数]									
前事業の有無・実績	■ 無 □ 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・ 役割分担	■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)								
市町との連携状況						他県の状況	・石川県 看護師資質向上研修、新人看護職員研修、看護教員資質向上研修、認定看護師育成支援事業、特定行為研修事業（受講費補助等）等 ・富山県 看護職員資質向上実務研修、看護教員継続研修、看護職員研修補助、新人看護職員研修、新人看護職員指導者研修、看護管理者連絡会議、認定看護師育成研修支援、訪問看護推進事業、特定行為研修支援 等								

看護職員資質向上推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志			
事業主体	県、医療機関				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務		事業 区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他		事業 開始 年度	H8 年度 経過年数 26 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	委託、補助													
補助率	1/2													
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等						
予算額	25,861			(繰入) 25,861				地域医療介護総合確保基金						
[予算額の推移等] (単位：千円)														
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由							
当初予算額の推移		21,375	22,113	20,436	26,681	25,861	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新人看護職員研修の医療機関補助の減額 ・ モデル事業の検討会終了に伴う減額 ・ 看護管理能力育成研修事業の拡充（研修日数増）に伴う増額 							
2月現計予算額の推移		19,504	20,883	21,829	23,531									
決算額の推移		17,604	18,860	18,714										
前年度までの 主な増減理由		<ul style="list-style-type: none"> ・ 新人看護教育充実事業：モデル事業を追加したため増額 ・ 看護管理能力育成研修事業：アウトリーチ型看護管理能力向上支援事業にて、報告会（1回）の実施を追加したため増額 ・ 看護専門分野スキルアップ事業：認定看護師数が増加し、通知数が増加したため増額（認定看護師数 H30：198名→R元：204名） 												
[成果指標等の推移]														
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	看護職員従事者数	(目標) (13,084)	(13,084)	(13,084)	(13,084)	(13,084)	(13,084)	(13,084)	2025年の需要数					
		実績 -	12,547	-										
活動指標	ナースセンターによる再 就業者数	(目標) (300)	(300)	(300)	(300)	(300)	(300)	(300)						
		実績 462	466	293										
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 新人看護職員研修 63名 ・ 看護師等実習指導者育成研修 29名 ・ 看護管理者能力育成研修 165名 								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

外国人看護師候補者就業研修支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体	外国人看護師候補者受入施設				事務 区分	■ 自治事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H24 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	補助								事業 経過 年数	10 年		
補助率	定額								事業 終了 年度			
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野	[安心を高める(地域力)]				関連する県の計画等		[第7次 福井県医療計画]				
	政 策	[いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉]										
[解決すべき問題・課題]												
外国人看護師候補者の円滑かつ適正な受け入れができるよう体制を整備する必要がある												
[事業目的]												
外国人看護師候補者の円滑かつ適正な受け入れが実施できるよう、外国人看護師候補者が日本で就労する上で必要となる日本語能力の習得及び、外国人看護師候補者を受け入れる施設の研修支援体制の充実を図る。												
[事業内容]												
(1) 補助対象	外国人看護師候補者受入施設											
(2) 補助内容	①日本語習得支援事業 外国人看護師候補者に対し、日本語学校等への就学や日本語講師を招聘など外国人看護師候補者の日本語能力の向上を図る。 ②就労研修支援事業 外国人看護師候補者に対する国家資格の習得に向けた研修が適切に実施されるよう、受入施設における研修支援体制の充実を図る。											
(3) 基準額	日本語習得支援事業候補者等1人当たり117千円、就労研修支援事業1か所当たり461千円											
(4) 補助率	定額											
[受益者] 外国人看護師候補者受入施設						[想定される受益者数] 1施設						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・ 役割分担					<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)	
市町との連携状況						他県の状況					全国的に実施	

外国人看護師候補者就業研修支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志					
事業主体	外国人看護師候補者受入施設				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	□ 実行予算		事業 開始 年度	H24 年度 経過年数 10 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度		
事業実施方法	補助					□ 法定受託事務			■ 補助金						□ その他	
補助率	定額															
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等									
予算額	695	695					医療提供体制推進事業費補助金									
[予算額の推移等]												(単位：千円)				
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由									
当初予算額の推移		578	578	578	695	695										
2月現計予算額の推移		578	578	578	695											
決算額の推移		289	578	418												
前年度までの 主な増減理由	・令和2年度 外国人看護師候補者を2名受け入れるため増額															
[成果指標等の推移]																
区 分		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	看護職員従事者数	(目標) (13,084)	(13,084)	(13,084)	(13,084)	(13,084)	(13,084)	(13,084)	2025年の需要数							
		実績 -	12,547	-												
活動指標	補助件数	(目標) (1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)								
		実績 1	1	1												
[事業の評価]																
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価								
								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額					
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了						
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他						